

令和 8 年度

宮崎県立高等学校 入学者選抜

推 薦 入 学 要 項

宮 崎 県 教 育 委 員 会

令和8年度宮崎県立高等学校入学者選抜に関する日程（12月～4月）

令和7年12月		
1	月	学区外高等学校入学志願許可願（推薦）受付開始
19	金	学区外高等学校入学志願許可願（推薦）受付締切

令和8年1月		
6	火	学区外高等学校入学志願許可願（一般）受付開始
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	
22	木	推薦・連携型、帰国・外国人生徒等入学願書受付開始
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	推薦・連携型、帰国・外国人生徒等入学願書受付締切／志願状況発表 学区外高等学校入学志願許可願（一般）受付締切
27	火	
28	水	
29	木	
30	金	
31	土	

令和8年2月		
1	日	
2	月	
3	火	
4	水	推薦・連携型、帰国・外国人生徒等入学者選抜検査
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	建国記念の日
12	木	推薦・連携型、帰国・外国人生徒等入学者選抜合格内定通知／内定状況発表
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	一般入学願書受付開始
17	火	
18	水	一般入学願書受付締切／志願状況発表
19	木	
20	金	志願変更受付開始
21	土	
22	日	
23	月	天皇誕生日
24	火	志願変更受付締切／最終志願状況発表
25	水	

令和8年2月		
26	木	
27	金	
28	土	

令和8年3月		
1	日	※高校卒業式
2	月	
3	火	
4	水	一般入学者選抜学力検査
5	木	一般入学者選抜学力検査・面接
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	通信制入学願書受付開始
10	火	一般入学者選抜追検査
11	水	
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	一般入学者選抜及び推薦・連携型、帰国・外国人生徒等入学者選抜合格者発表
18	水	二次募集願書受付開始／通信制入学願書受付締切
19	木	二次募集願書受付締切／志願状況発表
20	金	春分の日
21	土	
22	日	
23	月	二次募集入学者選抜検査
24	火	二次募集合格者発表／通信制入学者選抜検査
25	水	
26	木	通信制入学者選抜合格者発表
27	金	通信制二次募集願書受付開始
28	土	
29	日	
30	月	通信制二次募集願書受付締切
31	火	

令和8年4月		
1	水	
2	木	
3	金	通信制二次募集入学者選抜検査
4	土	
5	日	
6	月	
7	火	通信制二次募集合格者発表
8	水	

－ 目 次 －

* 推薦・連携型入学者選抜 募集人員割合及び検査内容	1
* 推薦入学者選抜（スポーツ推薦方式）の実施校、指定部活動 及び募集人員	7

< 全日制 >

高 千 穂	9
延 岡	10
延 岡 星 雲	11
延 岡 工 業	12
延 岡 商 業	14
門 川	15
日 向	17
富 島	18
日 向 工 業	19
高 鍋 鍋	20
高 鍋 農 業	21
妻	22
佐 土 原	24
宮 崎 大 宮	25
宮 崎 南	26
宮 崎 北	27
宮 崎 西	28
宮 崎 農 業	29
宮 崎 工 業	31
宮 崎 商 業	33
宮 崎 海 洋	34
本 庄	35
小 林	36
小 林 秀 峰	37
飯 野	39
都城 泉ヶ丘	40
都 城 西	41
都 城 農 業	42
都 城 工 業	44
都 城 商 業	46
高 城	47
日 南	48
日 南 振 徳	49
福 島	51

< 定時制 >

延 岡 青 朋	52
富 島	53
宮 崎 東	54
宮 崎 工 業	55
都城 泉ヶ丘	56

推薦入学者選抜 [自己推薦方式]

全日制課程

※定員及び募集人員以外の単位は「点」

学校名	学科(コース)	定員 (名)	募集人員 (%) (名)		検査内容								自己推薦書	調査書	計	備考 (実技・学校独自等の内容等)
					学力検査			適性検査								
					国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
高千穂	普通	80	50	40	60	60	60	60					50	50	340	面接は集団面接(質問)
	生産流通	40	50	20	40	40	40	120					50	50	340	面接は集団面接(質問)
	情報ソリューション	40	50	20	40	40	40	120					50	50	340	面接は集団面接(質問)
延岡	普通	160	25	40	40	40	40	30					20	60	230	面接は集団面接(質問)
	メディカル・サイエンス	80	25	20	40	60	60	30					20	60	270	面接は集団面接(質問)
延岡 星雲	普通	160	50	80	50	50	50	40					50	60	300	面接は集団面接(質問)
	フロンティア	40	50	20	60	60	60	40					50	60	330	面接は集団面接(質問)
延岡 工業	機械	40	50	20	40	60	40	120					20	120	400	面接は集団面接(質問)
	電気電子	40	50	20	40	60	40	120					20	120	400	面接は集団面接(質問)
	情報技術	40	50	20	40	60	40	120					20	120	400	面接は集団面接(質問)
	土木	40	50	20	40	60	40	120					20	120	400	面接は集団面接(質問)
	環境化学システム	40	50	20	40	60	40	120					20	120	400	面接は集団面接(質問)
	生活文化	40	50	20	40	40	40	120					20	120	380	面接は集団面接(質問)
延岡 商業	商業マネジメント	80	50	40	40	40	40	80					60	120	380	面接は個人面接
	情報ソリューション	80	50	40	40	40	40	80					60	120	380	面接は個人面接
門川	総合	120	50	60	40	40		200					20	200	500	面接は個人面接
	福祉	40	50	20	40	40		200					20	200	500	面接は個人面接
日向	普通	160	50	80	60	40	40	30					30	60	260	面接は集団面接(質問)
	フロンティア	40	50	20	60	60	60	30					30	60	300	面接は集団面接(質問)
富島	商業マネジメント	80	50	40	40	40	40	100					40	140	400	面接は個人面接
	情報ソリューション	80	50	40	40	40	40	100					40	140	400	面接は個人面接
	生活文化	40	50	20	40	40	40	100					40	140	400	面接は個人面接
日向 工業	機械	40	50	20	40	40		240					50	300	670	面接は個人面接
	電気	40	50	20	40	40		240					50	300	670	面接は個人面接
	建築	40	50	20	40	40		240					50	300	670	面接は個人面接
高鍋	普通	160	50	80	40	40	40	80					60	40	300	面接は集団面接(質問)
	探究科学	40	50	20	50	50	50	70					50	30	300	面接は個人面接
	生活文化	40	50	20	40	40	40	80					60	40	300	面接は集団面接(質問)
高鍋 農業	園芸科学	40	50	20		40		120					60	120	340	面接は個人面接
	畜産科学	40	50	20		40		120					60	120	340	面接は個人面接
	食品科学	40	50	20		40		120					60	120	340	面接は個人面接
	フードビジネス	40	50	20		40		120					60	120	340	面接は個人面接

全日制課程

※定員及び募集人員以外の単位は「点」

学校名	学科(コース)	定員 (名)	募集人員 (%) (名)		検査内容								自己推薦書	調査書	計	備考 (実技・学校独自等の内容等)
					学力検査			適性検査								
					国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
妻	普通	120	50	60		150	150	40					40	120	500	面接は集団面接(質問)
	普通(文理科学コース)	40	50	20		200	200	20					40	40	500	面接は集団面接(質問)
	情報ビジネスフロンティア	80	50	40		100	100	120					60	120	500	面接は個人面接
	福祉	40	50	20		100	100	120					60	120	500	面接は個人面接
佐土原	電子機械	80	50	40	40	60		50					30	120	300	面接は個人面接
	通信工学	40	50	20	40	60		50					30	120	300	面接は個人面接
	情報技術	80	50	40	40	60		50					30	120	300	面接は個人面接
	産業デザイン	40	50	20	50			50			50		30	120	300	面接は個人面接 実技は美術に関する基礎的な技能及び表現力に関する内容
宮崎大宮	普通	280	30	84	100	150	150					40	40	120	600	学校独自は「プレゼンテーション」 (本校進学への意欲のアピールを含む)
	文科情報	80	20	16	100	100	100					40	40	120	500	学校独自は「プレゼンテーション」 (本校進学への意欲のアピールを含む)
宮崎南	普通	280	50	140	40	60	60	20					20	60	260	面接は集団面接(質問)
	フロンティア	80	40	32	40	60	60	20					20	60	260	面接は集団面接(質問)
宮崎北	普通	280	40	112	40	40	40	30					30	40	220	面接は集団面接(質問)
	サイエンス	40	40	16	40	50	50	30					30	40	240	面接は個人面接
宮崎西	普通	240	45	108	80	120	120	30					50	100	500	面接は集団面接(質問)
	理数※	120	25	10	80	120	120	30					50	100	500	面接は集団面接(質問)
宮崎農業	生物工学	40	50	20	40	40		60					40	120	300	面接は集団面接(質問)
	生産流通	40	50	20	40	40		60					40	120	300	面接は集団面接(質問)
	食品工学	40	50	20	40	40		60					40	120	300	面接は集団面接(質問)
	環境工学	40	50	20	40	40		60					40	120	300	面接は個人面接
	生活文化	40	50	20	40	40		60					40	120	300	面接は集団面接(質問)
宮崎工業	機械	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
	生産システム	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
	電気	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
	電子情報	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
	建築	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
	化学環境	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
	インテリア	40	50	20				100					50	250	400	面接は個人面接
宮崎商業	商業マネジメント	160	50	80	40	40		40					80	100	300	面接は集団面接(質問)
	情報ソリューション	80	50	40		40	40	40					80	100	300	面接は集団面接(質問)
	グローバル経済	40	50	20	40		40	40					80	100	300	面接は集団面接(質問)
宮崎海洋	海洋科学	120	45	54				100					50	150	300	面接は個人面接
本庄	総合	120	50	60				70		30			30	70	200	面接は個人面接 作文は50分600字

※宮崎西理数科の募集人員は、定員から宮崎西高等学校附属中学校(定員80名)の進学予定者数を引いた人数に対し、25%の推薦割合で算出する。(10名)

全日制課程

※定員及び募集人員以外の単位は「点」

学校名	学科(コース)	定員 (名)	募集人員 (%) (名)		検査内容								自己推薦書	調査書	計	備考 (実技・学校独自等の内容等)
					学力検査			適性検査								
					国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
小林	普通	120	50	60	40	40	40	30					30	20	200	面接は集団面接(質問)
	普通(体育コース)	40	50	20	40	40	40	30			300		30	20	500	面接は集団面接(質問) 実技は基礎的な体力・運動能力及び競技別の技能・適性に関する内容
	普通(探究科学コース)	40	50	20	40	50	50	30					30	20	220	面接は集団面接(質問)
小林秀峰	農業	40	50	20				70					50	130	250	面接は個人面接
	機械	40	50	20				70					50	130	250	面接は個人面接
	電気	40	50	20				70					50	130	250	面接は個人面接
	商業マネジメント	40	50	20				70					50	130	250	面接は個人面接
	情報ソリューション	40	50	20				70					50	130	250	面接は個人面接
	福祉	40	50	20				70					50	130	250	面接は個人面接
飯野	みらい探究	80	50	40	40	40		80					20	80	260	面接は集団面接(質問)
	生活文化	40	50	20	40	40		80					20	80	260	面接は集団面接(質問)
都城泉ヶ丘	普通	200	40	80	60	80	80					40	40	80	380	学校独自はプレゼンテーション (本校アドミッション・ポリシーに関わる内容)
	理数※	80	35	14	60	80	80					40	40	80	380	学校独自はプレゼンテーション (本校アドミッション・ポリシーに関わる内容)
都城西	普通	200	50	100	40	40	40	40					20	40	220	面接は集団面接(質問)
	フロンティア	40	25	10	40	60	60	60					20	40	280	面接は個人面接
都城農業	農業	40	50	20	40	40	40	70					60	100	350	面接は集団面接(質問)
	畜産	40	50	20	40	40	40	70					60	100	350	面接は集団面接(質問)
	ライフデザイン	40	50	20	40	40	40	70					60	100	350	面接は集団面接(質問)
	食品科学	40	50	20	40	40	40	70					60	100	350	面接は集団面接(質問)
	農業土木	40	50	20	40	40	40	70					60	100	350	面接は集団面接(質問)
都城工業	機械	40	50	20	40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
	情報制御システム	40	50	20	40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
	電気	40	50	20	40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
	建設システム	40	50	20	40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
	化学工業	40	50	20	40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
	インテリア	40	50	20	40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
都城商業	商業マネジメント	80	40	32	40	40	40	40					60	100	320	面接は集団面接(質問)
	情報ソリューション	80	40	32	40	40	40	40					60	100	320	面接は集団面接(質問)
高城	普通	80	50	40				150		100			50	200	500	面接は個人面接 作文は50分600字
	生活文化	40	50	20				150		100			50	200	500	面接は個人面接 作文は50分600字
日南	普通	120	40	48	80	80	80	30					30	100	400	面接は集団面接(質問)
	普通(探究科学コース)	40	40	16	80	80	80	30					30	100	400	面接は集団面接(質問)

※都城泉ヶ丘理数科の募集人員は、定員から都城泉ヶ丘高等学校附属中学校(定員40名)の進学予定者数を引いた人数に対し、35%の推薦割合で算出する。(14名)

全日制課程

※定員及び募集人員以外の単位は「点」

学 校 名	学科（コース）	定員 （名）	募集人員 （％）（名）		検査内容								自己 推薦 書	調 査 書	計	備 考 （実技・学校独自等の内容等）
					学力検査			適性検査								
					国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
日南 振徳	地域農業	40	40	16	40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
	機械	40	40	16	40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
	電気	40	40	16	40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
	商業マネジメント	40	40	16	40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
	情報ソリューション	40	40	16	40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
	福祉	40	40	16	40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
福島	普通	120	10	12	40	40	40	120					20	60	320	面接は個人面接

定時制課程

※定員及び募集人員以外の単位は「点」

学校 校名	学科(コース)	定員 (名)	募集人員 (%) (名)		検査内容								自己 推薦 書	調 査 書	計	備 考 (実技・学校独自等の内容等)
					学力検査			適性検査								
					国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
延岡 青朋	普通	40	25	10	40	40		200		100			100	100	580	面接は個人面接 作文は60分600字
	商業	40	25	10	40	40		200		100			100	100	580	面接は個人面接 作文は60分600字
富島	商業	40	50	20	60	40		100					50	30	280	面接は個人面接
宮崎東	普通(昼間部)	80	25	20	10	10		40		20			10	10	100	面接は個人面接 作文は60分600字
	普通(夜間部)	40	25	10				40		30			10	20	100	面接は個人面接 作文は60分600字
宮崎 工業	機械	40	50	20				200					100	200	500	面接は個人面接
	電気	40	50	20				200					100	200	500	面接は個人面接
	建築	40	50	20				200					100	200	500	面接は個人面接
都城 泉ヶ丘	普通	40	20	8	40	40		120					40	60	300	面接は個人面接
	商業	40	20	8	40	40		120					40	60	300	面接は個人面接

推薦入学者選抜 [スポーツ推薦方式] (スポーツ推薦方式の募集人員は、自己推薦方式の募集人員には含みません。)

全日制課程

※募集人員割合以外の単位は「点」

学校名	指定部活動 推進部活動	募集人員		検査内容								自己推薦書	調査書	計	備考 (実技・学校独自等の内容等)
				学力検査			適性検査								
				国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
高千穂	剣道	5	5	40	40	40	120					50	50	340	面接は集団面接(質問)
	相撲	5		40	40	40	120					50	50	340	面接は集団面接(質問)
延岡 星雲	アーチェリー	3	3	50	50	50	40					50	60	300	面接は集団面接(質問)
	相撲	5		50	50	50	40					50	60	300	面接は集団面接(質問)
延岡 工業	ホッケー	5													配点は受検学科に同じ 面接は自己推薦生徒と同時に実施
門川	ホッケー	5		40	40		200					20	200	500	面接は個人面接
日向	ソフトボール		9	40	40	40	60					60	60	300	面接は集団面接(質問)
富島	ラグビーフットボール		7	40	40	40	100					40	140	400	面接は個人面接

全日制課程

※募集人員割合以外の単位は「点」

学校名	指定部活動 推進部活動	募集人員		検査内容								自己 推薦 書	調査 書	計	備 考 (実技・学校独自等の内容等)
				学力検査			適性検査								
		男	女	国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
日向工業	ソフトボール	9		40	40		240					50	300	670	面接は個人面接
高鍋	ホッケー		10	40	40	40	80					60	40	300	面接は自己推薦方式の受検学科に同じ
	ラグビーフットボール	10		40	40	40	80					60	40	300	面接は自己推薦方式の受検学科に同じ
	ローイング		10	40	40	40	80					60	40	300	面接は自己推薦方式の受検学科に同じ
妻	ローイング		5		100	100	120					60	120	500	面接は個人面接
佐土原	テニス	5					50			100		30	120	300	面接は個人面接 実技は基礎的な運動能力及び競技別の技能・適性に関する内容
	ウエイトリフティング	3					50			100		30	120	300	面接は個人面接 実技は基礎的な運動能力及び競技別の技能・適性に関する内容
宮崎大宮	カヌー		6	100	150	150					40	40	120	600	学校独自は「プレゼンテーション」 (本校進学への意欲のアピール含む)
	水泳	5		100	150	150					40	40	120	600	学校独自は「プレゼンテーション」 (本校進学への意欲のアピール含む)
宮崎南	フェンシング	3	3	40	60	60	20					20	60	260	面接は集団面接(質問)
	なぎなた		5	40	60	60	20					20	60	260	面接は集団面接(質問)
宮崎北	体操	5	5	40	40	40	30					30	40	220	面接は自己推薦方式の受検学科に同じ
宮崎農業	自転車競技	5	5	40	40		60					40	120	300	面接は自己推薦方式の受検学科に同じ
	レスリング		5	40	40		60					40	120	300	面接は自己推薦方式の受検学科に同じ
宮崎工業	陸上競技		10				100					50	250	400	面接は個人面接
	レスリング	7					100					50	250	400	面接は個人面接
	水球	7	4				100					50	250	400	面接は個人面接
宮崎商業	テニス		5		40		40		40			80	100	300	面接は集団面接(質問) 作文30分400字
	ソフトテニス		6		40		40		40			80	100	300	面接は集団面接(質問) 作文30分400字
	カヌー		10		40		40		40			80	100	300	面接は集団面接(質問) 作文30分400字
	陸上競技		5		40		40		40			80	100	300	面接は集団面接(質問) 作文30分400字
	弓道		5		40		40		40			80	100	300	面接は集団面接(質問) 作文30分400字
宮崎海洋	ヨット		4				100					50	150	300	面接は個人面接
本庄	フェンシング	3	3				70		30			30	70	200	面接は個人面接 作文は50分600字
	馬術		3				70		30			30	70	200	面接は個人面接 作文は50分600字
小林	バスケットボール	5	5	40	40	40	30			300		30	20	500	面接は集団面接(質問) 実技は基礎的な体力・運動能力及び競技別の技能・適性に関する内容
	駅伝	7	5	40	40	40	30			300		30	20	500	面接は集団面接(質問) 実技は基礎的な体力・運動能力及び競技別の技能・適性に関する内容
	ウエイトリフティング		10	40	40	40	30			300		30	20	500	面接は集団面接(質問) 実技は基礎的な体力・運動能力及び競技別の技能・適性に関する内容

全日制課程

※募集人員割合以外の単位は「点」

学 校 名	指定部活動 推進部活動	募集人員		検査内容								自己 推薦 書	調 査 書	計	備 考 (実技・学校独自等の内容等)
				学力検査			適性検査								
		男	女	国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技	学校独自				
小林 秀峰	新体操	7					70					50	130	250	面接は個人面接
	ハンドボール	7					70					50	130	250	面接は個人面接
	ウエイトリフティング	5					70					50	130	250	面接は個人面接
都城 工業	バレーボール	6		40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
	自転車競技	10		40	40		100					100	160	440	面接は個人面接
都城 商業	バレーボール		6	40	40	40	40					60	100	320	面接は集団面接(質問)
	ソフトテニス	6		40	40	40	40					60	100	320	面接は集団面接(質問)
	卓球	7		40	40	40	40					60	100	320	面接は集団面接(質問)
日南 振徳	ヨット	8		40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接
	バレーボール	6		40	40	40	100					30	150	400	面接は個人面接

連携型入学者選抜

※定員及び募集人員以外の単位は「点」

学 校 名	学科(コース)	定員 (名)	募集 人員 (名)	検査内容							自己 推薦 書	調 査 書	計	備 考 (実技・学校独自等の内容等)	
				学力検査			適性検査								
				国語	数学	英語	面接	小論	作文	実技					学校独自
福島	普通※	120	※	40	40	40	60				20		120	320	面接は集団面接(質問) 学校独自は、「中高連携学習のまとめ」

※ 募集定員から推薦入学者選抜による合格内定者数を減じた数を上限とする。

令和8年度宮崎県立高等学校推薦入学者選抜（スポーツ推薦方式）

実施校、指定部活動等及び募集人員

スポーツ推薦方式

(1) 実施校、指定部、募集人員

宮崎県競技力強化指定校の指定部活動及び第81回国民スポーツ大会に向け強化を推進する部活動等（推進部活動）を対象にスポーツ推薦を実施する。

なお、募集人員は、次のとおりとする。

【指定部活動】

学 校 名	部 活 動 名	男女の別	募 集 人 員
宮崎大宮高等学校	カヌー	男女	合わせて6名以内
	水泳	男	5名以内
宮崎工業高等学校	陸上競技	男女	合わせて10名以内
	レスリング	男	7名以内
	水球	男	7名以内
宮崎商業高等学校	テニス	女	5名以内
	ソフトテニス	女	6名以内
	カヌー	男女	合わせて10名以内
	陸上競技	女	5名以内
	弓道	女	5名以内
宮崎農業高等学校	自転車競技	男女	各5名以内
宮崎南高等学校	フェンシング	男女	各3名以内
	なぎなた	女	5名以内
宮崎海洋高等学校	ヨット	男女	合わせて4名以内
宮崎北高等学校	体操	男女	各5名以内
佐土原高等学校	テニス	男	5名以内
	ウエイトリフティング	男	3名以内
本庄高等学校	馬術	男女	合わせて3名以内
日南振徳高等学校	ヨット	男女	合わせて8名以内
	バレーボール	男	6名以内
都城商業高等学校	バレーボール	女	6名以内
	ソフトテニス	男	6名以内
	卓球	男	7名以内
都城工業高等学校	バレーボール	男	6名以内
	自転車競技	男女	合わせて10名以内
小林高等学校	バスケットボール	男女	各5名以内
	駅伝	男女	男子7名以内・女子5名以内
	ウエイトリフティング	男女	合わせて10名以内

小林秀峰高等学校	新体操	男	7名以内
	ハンドボール	男	7名以内
	ウエイトリフティング	男女	合わせて5名以内
妻高等学校	ローイング	男女	合わせて5名以内
高鍋高等学校	ホッケー	女	10名以内
	ラグビーフットボール	男	10名以内
	ローイング	男女	合わせて10名以内
延岡星雲高等学校	アーチェリー	男女	各3名以内
日向工業高等学校	ソフトボール	男	9名以内
日向高等学校	ソフトボール	女	9名以内
高千穂高等学校	剣道	男女	各5名以内

【推進部活動】

学 校 名	部 活 動 等 名	男女の別	募 集 人 員
宮崎工業高等学校	水球	女	4名以内
宮崎農業高等学校	レスリング	女	5名以内
本庄高等学校	フェンシング	男女	各3名以内
延岡工業高等学校	ホッケー	男	5名以内
延岡星雲高等学校	相撲	男	5名以内
富島高等学校	ラグビーフットボール	女	7名以内
門川高等学校	ホッケー	男	5名以内
高千穂高等学校	相撲	男	5名以内

(2) 出願資格

- ① 令和8年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
 - ② スポーツ推薦方式を実施する部活動等の競技において、都道府県の代表として全国大会やそれに準ずる大会に出場した実績を有する者、あるいは、それに相当する能力を有する者
 - ③ 入学後、指定部活動等の競技者として部活動に入部し、取り組む意志のある者
 - ④ ②、③について、在籍中学校等の校長の確認を得た者に限る。
- ※ 学区外高等学校入学を志願する場合は、在籍中学校長は志願先高等学校長に出願資格を確認すること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、自己を鍛錬し、個性を伸ばしながら新しい価値を創造できる生徒の育成を目指しています。そのため、次のような生徒の入学を歓迎します。

- （１）基本的な生活習慣が身に付いており、多様な学習活動を通して、学力や専門性を向上させていきたい生徒
- （２）学校行事・部活動に意欲的に取り組む中で、多面的に人間性を磨いていきたい生徒
- （３）本校の特色である「地域で学び、地域を学ぶ」活動に強い関心を持ち、仲間とともに主体的に考えながら活動していきたい生徒

Ⅰ 推薦入学選抜の方針等	本校の入学して欲しい生徒像に合致し、中学校の学習内容が十分に定着している者で、次の要件（１），（２），（３）のいずれかを満たし、４の推薦要件に合致している生徒を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校における教育課程を履修する見込みがある生徒であること。 （２）学習活動・特別活動等に意欲的で、各学科のリーダーとなり得る生徒であること。 （３）生徒会活動や部活動、ボランティア活動等の諸活動に優れた実績を持っていること。	
２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （５０）％	１年次には、全教科にわたりきめ細かな指導等を通して、学習力・学力の向上を図る。 ２年次以降は、進路に沿って類型(クラス)を編成し、個に応じた指導を展開することで学力の更なる伸長を図り、国公立大学をはじめとして、各自の進路希望を実現する力を育成する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①大学等への進学が意志が明確な者。 ②地域活性化のために企画・運営を行い、貢献できる意志のある者。
生産流通科 募集人員の割合 （５０）％	農業に関する知識・技術の習得を通して「食と農」を学び、安心・安全な農作物を生産できる人材を育成する。 流通や経営の基礎的な学習を通して、地元・地域社会の活性化に貢献できる人材を育成する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①植物の栽培や動物の飼育に興味・関心があり、農業に関する専門教科を意欲的に学ぶ意志のある者。 ②農業に関する専門知識・技能を活かし、就職や進学等を希望する者。 ③地域活性化のために企画・運営を行い、貢献できる意志のある者。
情報ソリューション科 募集人員の割合 （５０）％	高度情報化社会への対応力を磨きながら、地域課題解決型学習を通して、Society5.0のビジネス社会に主体的・合理的に対応できる人材を育成する。 情報社会のリーダーとして、情報化を推進するスペシャリストを育成する。 新しいビジネスを創造する起業家精神を育成する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①情報や地域経済に対する興味・関心があり、資格取得を通して専門教科を意欲的に学ぶ意志のある者。 ②情報や地域経済に関する知識・技能を活かして、就職や進学等を希望する者。 ③地域活性化のために企画・運営を行い、貢献できる意志のある者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

普通科

- （１）基礎学力と基本的生活習慣を備えている生徒
- （２）進路希望が明確で、その実現のために意欲的に取り組む姿勢を持っている生徒
- （３）スポーツ、芸術、ボランティア、生徒会活動等を頑張り、これらを通じてさらに高校生活の充実を図ろうと考えている生徒

メディカル・サイエンス科

- （１）難関大学を中心とした高みに挑戦する気概を持つ志の高い生徒
- （２）将来さらに高度な科学的知識や技能を専門的に学び、地域医療や科学技術の進歩に寄与する意識を持っている生徒
- （３）特に理数教科に秀で、基礎学力と基本的生活習慣を備えている生徒

1 推薦入学選抜の方針等	本校は、旧制延岡中学校・延岡高等女学校以来からの歴史を持つ県北の伝統校であり、「剛健・自治・信愛」の校訓のもと、故郷（ふるさと）や人を愛し、自主自律の精神に富む骨太でしなやかな人間力を備えた人材の育成を教育目標としている。 このことを踏まえて示した本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。
--------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (25) %	全教科をバランスよく学んで総合的に学力を伸ばすとともに、キャリア教育等を通して、将来の自己実現に向けて努力する能力を養成し、創造性を発揮して時代の変化に主体的に対応できる人材を育成する。	中学校の学習内容を十分理解し、高等学校の学習内容を理解するのに必要な学力を備えていること。基本的生活習慣が確立されており、さらに次のいずれかの推薦要件を満たしていること。 ① 進路希望が明確で、その実現のために、意欲的に学習に取り組む姿勢を持っていること。 ② 学校内外におけるスポーツ、文化・芸術、ボランティア、生徒会活動、資格取得等に実績を持ち、これらを通じて高校生活の一層の充実に期待が持てること。
メディカル・サイエンス科 募集人員の割合 (25) %	メディカルコース（医療系）とサイエンスコース（理工系）の2つのコースに分かれる。きめ細かな質の高い学びを提供するとともに、体験的なキャリア教育等を実施することにより、豊かな人間性と総合的で高いレベルの学力を養成し、地域の医療や高度な技術を有する産業の将来を担う人材を育成する。	基本的生活習慣を身に付け、学ぶ意欲が旺盛で、学業成績が優れていること。高等学校の高いレベルの学習内容を理解するのに必要な学力を備えていること。さらに、次のいずれかの推薦要件を満たしていること。 ① 医歯薬系大学への進学を希望し、将来、地域医療や医学・薬学の発展に貢献したいという強い意志を持っていること。 ② 理工系大学に進学し、将来、高度な科学的知識や技能を学び先端技術の分野でグローバルに活躍したいという意志を持っていること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、校訓の下、新しき風を呼び起こす創造者を育成するために、生徒の思いに寄り添い、個々の可能性を引き出す「手篤い」指導を実施します。

- （１）主体的に学び、地域や社会の課題解決に貢献する生徒
- （２）生き抜く力を習得し、自主自立を目指して努力する生徒
- （３）豊かな情操と想像力を持ち、健康で体力のある生徒

１ 推薦入学者選抜 の方針等	本校は、輝かしい歴史と伝統を持つ延岡西高等学校と延岡東高等学校が統合し、21年目を迎える学校である。現在、創立時の精神を受け継ぎ、地域に根ざす普通科高校として、生徒一人ひとりを大切に、豊かな人間性を育み、地域や保護者に信頼される学校づくりをしている。そして、広大で自然豊かな整備された学習環境のもと、次のような生徒の育成を目指している。 （１）明確な進路目標を持ち、自己の可能性を信じ、夢の実現に向かって努力する生徒。 （２）不易の規範意識と自主自立の態度を身につけ、他者への思いやりと品性のある生徒。 （３）豊かな情操と想像力を持ち、新しき風を呼び起こす生徒。 したがって、上記の（１）～（３）の目指す生徒像に向かって努力することができ、かつ４の推薦要件を満たす者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。	
２ 学科・コース及び 推薦による 募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （５０）％	個に応じた学習を通してそれぞれが力を伸ばし、進学を目指す。そのための手立てとして ①個別プログラムで一人ひとりに必要な内容を重点的に学ぶ。 ②数学・英語で少人数教育を実践する。 ③２年次からは、文理の枠を超えて、生徒の特性や興味・関心、進路などに応じた選択科目を学び、３年次からは多様な進路に応じたコース選択を行う。 ④デジタルを活用した探究的な学びを行う。	基本的な生活習慣が身につけており、積極的な高校生活を送ることを前提として、次の推薦要件の①を満たし、かつ②～④のいずれかを満たしていること。 ①明確な進路意識を持ち、計画的に学習を続けることができる者。
フロンティア科 募集人員の割合 （５０）％	新しい時代を切り拓く豊かな人間性と確かな学力を育み、上級学校への進学を目指す。そのための手立てとして、 ①海外進学も含めた多様な進路に対応できる、英語・数学を中心として全教科バランスの取れたハイレベルな学力を養成する。 ②特色ある学科行事や探究的な学習を通じ、地域・世界の抱える諸問題の解決に貢献できる人材を育成する。 ③文理の枠を越え、互いを尊重しつつ、豊かな人間関係を築く力を育む。 ④デジタルを活用した探究的な学びを行う。	②生徒会活動や諸活動においてリーダーシップを発揮し、集団の発展に寄与できる者。 ③スポーツ・文化芸術活動に積極的に取り組み、学校の活性化に寄与できる者。 ④探究的な学習に対し強い興味・関心を持ち、さらなる向上が期待できる者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

生徒一人ひとりの個性を生かす教育に努め、心身ともに健全で心豊かな人間性の醸成を図り、社会や科学技術の進展に対応した広い視野をもつ創造力豊かな実践的技術者の育成を目指している。

（１）ものづくりへの興味・関心と意欲を持ち、希望学科に対する目的意識が明確な生徒
 （２）専門科目を学ぶのに必要な基礎学力を有し、進路希望実現に向け継続して努力ができる生徒
 （３）規範意識や協調性を有し、課題解決に向け周囲と協力して地域や社会に貢献しようと学習する生徒
 （４）部活動、生徒会活動等に強い意欲を有し、本校でも継続して活動が見込める生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、かつ「４推薦要件」を満たす者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。特にアドミッション・ポリシー（４）に関しては具体的な実績や成果を残している者が望ましい。
---------------	--

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
機械科 募集人員の割合 （５０）％	機械に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、機械技術の意義や役割を理解させるとともに、自ら主体的に行動し、他とも協働しながら課題を解決しようとする資質や能力を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 （１）機械に関するものづくりや資格取得に興味・関心と意欲がある者。 （２）機械に関する進路希望をもっており、その実現に向けて努力できる者。 （３）数学の基礎学力が身についている者。
電気電子科 募集人員の割合 （５０）％	電気・電子に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、電気および電子に関する資格取得を目指し、将来、電気系技術者に必要な資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 （１）電気・電子に関するものづくりや資格取得に興味・関心と意欲がある者。 （２）電気・電子に関する進路希望をもっており、その実現に向けて仲間と協力して努力できる者。 （３）数学の基礎学力が身についている者。
情報技術科 募集人員の割合 （５０）％	情報技術に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、電子・情報・通信技術の業務に必要な資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 （１）情報技術に関するものづくりや資格取得に興味・関心と意欲がある者。 （２）情報技術に関する進路希望をもっており、その実現に向けて努力できる者。 （３）数学の基礎学力が身についており、物事を論理的に考えることができる者。
土木科 募集人員の割合 （５０）％	土木に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、土木技術の意義や役割を理解させるとともに、土木分野の業務に必要な資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 （１）土木に関するものづくりや資格取得に興味・関心と意欲がある者。 （２）土木に関する進路希望をもっており、その実現に向けて努力できる者。 （３）数学の基礎学力が身についている者。

環境化学システム科 募集人員の割合 （ 50 ） %	化学と環境に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、化学技術を生かして環境保全に取り組むことができる態度・視野を養うとともに、化学工業分野において製造・試験・研究等の業務に必要な資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 化学と環境に関するものづくりや資格取得に興味・関心と意欲がある者。 (2) 化学と環境に関する進路希望をもっており、その実現に向けて努力できる者。 (3) 数学・理科の基礎学力が身についている者。
生活文化科 募集人員の割合 （ 50 ） %	家庭生活に関する基礎的・基本的な知識や技術を総合的に習得させるとともに衣食住・福祉・保育に関する専門性を高め、生活関連産業の業務等に従事するために必要な基本的資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 技術・家庭の学習や生活技術の習得に興味・関心と意欲がある者。 (2) 家庭・社会生活の場において自ら協働する姿勢や能力がある者。 (3) 資格・検定取得や製作活動に対して根気強く取り組む意欲・態度を備えている者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、商業に関する学習を通して社会で通用する実践力を養います。また、学校生活を通して豊かな心を育成し、生徒の個性を伸ばしながら一人ひとりの進路実現を目指していきます。

- （１）学習意欲があり、商業に関する専門的な学びに興味・関心が高い生徒
- （２）基本的生活習慣と規範意識が身についている生徒
- （３）思いやりの心を持ち、他者と協力しながら学校行事・部活動など学校生活全般に積極的に参加する生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件（１）～（３）をすべて満たしている生徒で、「４ 推薦要件」に合致している生徒を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校への進学を強く希望している生徒。 （２）本校の教育内容に適応できる基礎的な学力を有している生徒。 （３）中学校３年間を通して、基本的生活習慣が身についており、かつ学校行事・部活動などに積極的に取り組み、入学後も継続して取り組むことができる生徒。
---------------	---

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
商業マネジメント科 募集人員の割合 （５０）％	経済・経営・流通・会計などビジネス全般および地域活性化に関することなど、時代や社会のニーズに応じた学習を行う。 第２・３学年でコースに分かれ興味・関心のある分野を深く学習し、高い専門力を持った人材の育成を目指す。将来、ビジネスの視点を持ち、あらゆる産業現場で活躍できる人材の育成を目指す。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 流通や販売・会計など、ビジネス活動全般に関する知識・技術の習得を強く希望している生徒。 ② 卒業後の進路目標が明確であり、進路実現に向けて学校生活を送る意欲が旺盛な生徒。
情報ソリューション科 募集人員の割合 （５０）％	ＩＣＴ機器を用いてプログラム言語・ネットワーク・ソフトウェアおよび、ＡＩやデータ分析など、時代や社会のニーズに応じた学習を行う。 第２・３学年でコースに分かれ興味・関心のある分野を深く学習し、高い専門力を持った人材の育成を目指す。将来、ビジネスの視点を持ち、情報分野のリーダーとなって活躍できる人材の育成を目指す。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① プログラミングやマルチメディア活用などビジネス活動における情報分野に関する知識・技術の習得を強く希望している生徒。 ② 卒業後の進路目標が明確であり、進路実現に向けて学校生活を送る意欲が旺盛な生徒。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

福祉・農業・家庭・スポーツなどの体験的な学びを通して、協力し助け合う力を育て、地域に貢献できる人材を育成します。

このような考えに共感し、以下のような資質をもつ生徒を求めています。

- （１）将来の夢や目標を持ち、最後まで努力できる人
- （２）思いやりがあり、人を大切にできる人
- （３）地域のために行動しようとする意欲がある人

１ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(1)～(3)をすべて満たしている者で、「４推薦要件」に合致する者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1)基本的生活習慣をしっかり身に付け、本校の教育課程に十分適応する見込みがあること。 (2)本校の総合学科や福祉科の教育目標を理解し、自らの進路を切り拓いていこうとする強い意志と目的を持っていること。 (3)部活動や生徒会活動、クラス役員やボランティア活動等において、熱心に根気よく取り組んできた実績または今後積極的に取り組む意思があること。
----------------------	---

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
総合学科 募集人員の割合 (50) %	幅広い選択科目の中から自分に適した科目を選択することができる。将来の進路実現に向けたキャリア教育を重視する。 １年次の４月から９月にかけて、科目「産業社会と人間」を通して、自分の将来や適性、系列の特色について考え、下記の４つの系列から、自分に合った系列を選択する。１年次の１０月から、系列の専門的な学習を始め、年次を追うごとに専門的な学びを深める。 (1)栽培ビジネス系列 農業に関する科目が設置され、野菜・草花・果樹・森林の活用等について学習する。 (2)食品加工系列 食品加工に関する科目が設置され、食品製造・分析・流通等について学習する。 (3)生活科学系列 教科「家庭」の食物分野・保育分野を中心に、農業に関する科目等まで	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 (1)農林業に興味関心を持ち、野菜・草花・果樹の栽培や林業の学習に意欲的に取り組もうと考えていること。または、農林業の担い手や関連する大学・専門学校等への進学を考えていること。 (2)農畜産物の加工・流通に興味関心を持ち、これらの学習に意欲的に取り組もうと考えていること。または、食品関連産業等の従事者や関連する大学・専門学校等への進学を考えていること。 (3)食物・保育等の分野に興味関心を持ち、これらの学習に意欲的に取り組もうと考えていること。または、関連する大学・専門学校等への進学を考えていること。 (4)医療・スポーツ(野球・サッカー・陸上)・自然科学の分野に興味関心を持ち、学習に意欲的に取り組もうと考えていること。または、関連す

	幅広く学習する。 (4)健康スポーツ系列 医療看護コースとスポーツコースがあり、それぞれに合わせて普通教科や体育の専門科目を学習する。	る大学・専門学校等への進学を考えていること。 (5)思いやりや豊かな人間性を持ち、他者や地域に進んで貢献しようとする意欲があること。
福祉科 募集人員の割合 (5 0) %	社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を総合的、体験的に習得し、福祉の理念と意義を理解するとともに、介護福祉士国家試験に必要な内容を中心に学習する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 (1)福祉分野に興味関心を持ち、これらの学習や地域の福祉施設での介護実習に意欲的に取り組み、かつ奉仕の精神に富み地域福祉の充実に寄与する介護職を目指そうと考えていること。または、関連する大学・専門学校等への進学を考えていること。 (2)思いやりや豊かな人間性を持ち、他者や地域に進んで貢献しようとする意欲があること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は「剛健」「信愛」「創造」の校訓のもと、スクールミッションに鑑み、仲間と共に高校生活を楽しむ 次のような生徒を求めています。

- (1) 本校への進学を強く希望し、基本的な生活習慣が確立している生徒
- (2) 勉強や部活動、学校行事に全力で取り組める生徒
- (3) 将来に夢や志を持ち、自身の目標を定め、その達成に向けた強い意欲をもっている生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件のいずれかを満たす者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (50) %	普通教科の教育を通して希望進路に対応できる学力を育む。 また、学校生活を通して切磋琢磨し、協働性を高め、地域社会に貢献できる生徒の育成を目指す。	①学習への意欲・関心が強く、中学校の学習内容を着実に理解している者。 ②生徒会活動、ボランティア活動、地域活動等に、主体的または継続的に活動した者。 ③部活動等（スポーツ、文化・芸術等の活動）で顕著な成績を収めた者。
フロンティア科 募集人員の割合 (50) %	探究活動や数学・英語に重点を置いた特色のある教育活動を通して希望進路に対応できるより高い学力を育む。 また、学校生活を通して切磋琢磨し、協働性を高め、国際的視野を持って地域社会に貢献できる生徒の育成を目指す。	①知的探究心に溢れ、文理を問わず物事に対する興味・関心が強く、中学校の学習内容を十分に理解している者。 ②生徒会活動、ボランティア活動、地域活動等に、主体的または継続的に活動し、指導的役割を担った者。 ③部活動等（スポーツ、文化・芸術等の活動）で顕著な成績を収めた者。

令和8年度 **富島高等学校**（全日制）推薦入学要項

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針） 本校では、『自立・友愛・創造』の校訓に基づき、高い志を持ち、社会に貢献する人材の育成を目標としています。将来の自分を見据え、何事も主体的に学ぶことのできる生徒を求めます。 ① 商業の学びに興味・関心があり、何事も意欲的に取り組む生徒 ② 家庭の学びに興味・関心があり、何事も意欲的に取り組む生徒 ③ 将来の自分を見据え、資格取得や体験活動に意欲的に取り組む生徒 ④ 学校行事や部活動などに意欲的に取り組む生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件のうちいずれかを満たしている者で、下述4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1) 部活動や特別活動（生徒会活動・ボランティア活動・地域貢献活動等）、検定等において実績があり、入学後も必ず継続して積極的に取り組む意欲を持ち、自身を磨こうとする意識が高いこと。 (2) 学習意欲が高く、商業または家庭に関する学科の特性を活かして、自身の進路目標を達成しようとする強い希望を持っていること。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
商業マネジメント科 募集人員の割合 (50) %	経済活動を幅広く理解するとともに、専門性の高い簿記・会計等の学びに加え、地域創生や観光ビジネスに寄与できる学習を行う。地域の経済や産業の発展を協働的に学び、地域共創を目指す人材として活躍できる能力と態度を養う。 2年次より地域のビジネスマーケティングや観光産業学習を行う「ロコビジネスコース」と企業の経営や販売活動等の学びを深める「企業経営コース」に分かれて学習を行う。	次の推薦要件を二つ以上満たしていること。 ① 経済社会の諸活動を学び、経営マネジメントに役立つ知識と技術を身につけたいという意欲が高い生徒。 ② 簿記・経済等の資格を取得しようとする目標が明確であり、かつ取り組む意志が強い生徒。 ③ 地域や地元の経済活動に興味・関心が高く、自ら課題を発見し、解決しようとする意欲が高い生徒。 ④ 人々と積極的に関わり、コミュニケーション力やリーダーシップを養い、発信する能力を身につけようとする生徒。
情報ソリューション科 募集人員の割合 (50) %	情報社会で通用する知識や技術を身につけ、情報を効果的に活用・発信する力を養う学科である。また、データを分析・加工し、活用するための知識や技術などの実践的な学習を行う。 2年次よりプログラム開発を学ぶ「プログラミングコース」とコンテンツや動画など情報を表現して発信するための方法を学ぶ「メディアクリエイトコース」に分かれて学習をする。	次の推薦要件を二つ以上満たしていること。 ① AIやIoTなどのコンピュータ利用に興味関心があり、プログラミングや情報を活用する知識や情報表現など、高い専門性を身につけたいという意欲が高い生徒。 ② 自ら他者と関わり協働的に学ぶ姿勢があり、発想を活かし、問題を解決するまで粘り強く取り組むことができる生徒。 ③ 情報に関する資格を取得しようとする目標が明確であり、かつ取り組む意志が強い生徒。
生活文化科 募集人員の割合 (50) %	衣食住や保育等の幅広い知識や技術を身に付けるとともに、日本の生活文化の伝承と創造に寄与する人材を育成する。 また、2年次より適性に応じて、食物・被服・保育の3類型に分かれ、より深く専門科目を学習し、地域に根ざして活躍するスペシャリストの育成を目指す。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ① 学科への入学目的が明確で、家庭に関する専門科目に興味・関心を持ち、進んで学習したいという意欲がある生徒。 ② 食物・被服・保育等の検定取得を目指し、自己実現に向けて努力を惜しまない生徒。 ③ 学校生活に適応し、ボランティア活動等の諸活動にも意欲的に参加できる生徒。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） 本校は、「自発・創造」の校訓に基づき、時流に流されることなく自発的に行動し、豊かな創造性を発揮しながら、次代を切り拓く人材を育成するために次の生徒を求めます。 （１）向上心があり、主体的に学び努力する生徒 （２）規範意識と人権感覚を持ち、基本的生活習慣の確立に努める生徒 （３）学校行事や部活動などに意欲的に取り組み、心身を鍛えるために研鑽する生徒	
---	--

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件のうちいずれかを満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）工業への興味・関心が高く、本校への進学を強く希望していること。 （２）中学校の部活動や生徒会活動、学校行事等の諸活動、芸術・文化・地域における活動、ボランティア活動等において、優れた実績やリーダーシップを発揮し、本校入学後もその活躍が期待できること。
----------------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
機械科 募集人員の割合 （５０）％	機械に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、設計・製図・作品製作・機械操作・管理・情報技術等の分野で活躍できる機械技術者を育成する。また、機械に関する資格取得を目指す。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①機械に関して興味・関心が高くものづくりや資格取得に意欲があること。 ②将来、機械関係に進む意志があること。
電気科 募集人員の割合 （５０）％	電気に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、研究・設計・製造・工事・管理・技術サービス・情報技術等の分野で活躍できる電気技術者を育成する。また、電気に関する資格取得を目指す。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①電気に関して興味・関心が高くものづくりや資格取得に意欲があること。 ②将来、電気関係に進む意志があること。
建築科 募集人員の割合 （５０）％	建築に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得させ、各種用途の建築物の設計・施工管理・建築デザイン等の分野で活躍できる建築技術者を育成する。また、建築に関する資格取得を目指す。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①建築に関して興味・関心が高くものづくりや資格取得に意欲があること。 ②将来、建築関係に進む意志があること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は、「誇り高き 高鍋プライド」をもち、地域と世界を見据えながら新しい時代を主体的に切り拓いていくグローバル人材の育成を目指しています。このような本校の校風を理解し、自己実現を目指す生徒の入学を期待します。

- （１）学びの価値に気づき、諦めずにやり抜く気概（「真」の萌芽）を備えた生徒
- （２）何事にも明るく元気よくチャレンジしていく勇氣（「善」の萌芽）を備えた生徒
- （３）ひたむきさと人の役に立ちたいという奉仕の心（「美」の萌芽）を備えた生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件の（１）・（２）及び４の推薦要件を満たしている者を対象にして推薦入学者選抜を行う。 （１）基本的生活習慣が確立し、本校への進学意志が強固で、本校における学習内容の習得の見込みがあること。 （２）将来の進路希望と照らして、本校（学科）への進学が適当と認められること。
---------------	---

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （５０）％	全ての教科をバランスよく配置し、基礎基本を重視した授業や細やかな類型選択・科目選択により個々の能力を伸ばす。２年次から２つの類型を設置し、大学進学をはじめ、多様な進路に対応するキャリア教育の充実を図り、将来幅広く活躍できる人材の育成を目指す。	以下の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 学業成績が優秀である者。 ② 校外活動を含めて、特定の分野で優れた実績のある者。 ③ 生徒会活動・奉仕活動等に積極的に参加し、指導的役割を果たした者。 ④ 地元の発展に貢献しようとする強い意志を持つ者。
探究科学科 募集人員の割合 （５０）％	特色あるカリキュラム編成や課題研究の設定等により、課題を探究する活動を通して、主体的・協働的・創造的に学ぶ能力や態度を育成する。質の高い学びにより難関大学への進学を可能とし、国内外で活躍する人材の育成を目指す。	普通科の①～③のいずれかを満たすとともに、次の推薦要件の両方を満たしていること。 ① 探究心が旺盛で、課題解決に主体的に取り組もうと考えている者。 ② 将来、地域社会や国際社会において、リーダーとして活躍しようと考えている者。
生活文化科 募集人員の割合 （５０）％	普通教科を基盤に、食生活・衣生活・保育を柱とする家庭に関する専門知識について幅広く学び、知識・技術の習得や資格・検定の取得、ソーシャルスキルの習得等を通して、生活産業関連分野のスペシャリスト育成を目指す。	普通科の①～④のいずれかを満たすとともに、次の推薦要件の両方を満たしていること。 ① 家庭科に関する学習内容に興味・関心を持つ者。 ② 各種資格・検定の取得に意欲があり、専門性の向上に挑戦する者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、実践的な農業教育や寮教育を通して、専門学習の深化や課題解決力の育成を図ることにより、地域や社会の発展に貢献できる人材育成に取り組みます。

- （１）将来の夢実現のため、園芸、畜産、食品加工、フードビジネスなどの専門的な学習をしたい生徒
- （２）農業経営を学び、実践力を身につけ、地域のリーダーとして活躍したい生徒
- （３）農業の学習や寮生活を通して、仲間を作り、共に学ぶ意欲を持った生徒
- （４）学習や諸活動に、積極的にチャレンジしようとする生徒

1 推薦入学選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件を満たす者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。
--------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
園芸科学科 募集人員の割合 (50) %	野菜、草花、果樹の栽培や農産物の販売など、園芸に関する基礎的な知識・技術について、授業と実習を通して専門的に学習し、農業の経営者や技術者を育成する。 専門学習のために、3カ年の寄宿舎への入寮を必須とする。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①農業の経営者や技術者を志す者。 ②園芸分野に関する興味や関心が高く、専門的な知識や技術を意欲的に学ぼうとする者。 ③農業関連の大学、短大、専門学校及び農業大学校等への進学を希望する者。
畜産科学科 募集人員の割合 (50) %	乳牛、和牛、豚の飼育や畜産物の加工・販売など、畜産に関する基礎的な知識・技術について、授業と実習を通して専門的に学習し、畜産の経営者や技術者を育成する。 専門学習のために、3カ年の寄宿舎への入寮を必須とする。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①畜産の経営者や技術者を志す者。 ②畜産分野に関する興味や関心が高く、専門的な知識や技術を意欲的に学ぼうとする者。 ③畜産関連の大学、短大、専門学校及び農業大学校等への進学を希望する者。
食品科学科 募集人員の割合 (50) %	加工食品の製造や食品の成分分析、衛生管理など、食品に関する基礎的な知識・技術について、授業と実習を通して専門的に学習し、食品関連産業に従事する人材を育成する。 希望者は、寄宿舎への入寮が可能である。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①食品に関する興味や関心が高く、専門的な知識や技術を意欲的に学ぼうとする者。 ②食品関連産業への就職を希望する者。 ③食品関連の大学、短大、専門学校及び農業大学校等への進学を希望する者。
フードビジネス科 募集人員の割合 (50) %	農産物の栽培から加工、流通・販売、利用・消費までの基礎的な知識・技術について、授業と実習を通して専門的に学習し、農業や食品加工、市場・販売等幅広い産業を担う人材を育成する。 希望者は、寄宿舎への入寮が可能である。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①農産物の栽培、加工、流通・販売及び消費に関する興味や関心が高く、専門的技術や知識を意欲的に学ぼうとする者。 ②農業や食品加工、市場・販売分野への就職を希望する者。 ③農業や食品、流通・販売に関連する大学、短大、専門学校及び農業大学校等への進学を希望する者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、「未見の我を発見せよ」をモットーに、生徒一人一人に寄り添い、鍛え、伸ばし、自ら主体的に生きる力を身に付けさせる教育を推進し、生徒の自己実現と人間的成長を支援する。

- (1) 主体性をもち、自ら学ぶ姿勢と社会を切り拓こうとする志を有する生徒
- (2) 思いやりと慈しみの心を持ち、共に学び考え解決を図ろうとする生徒
- (3) 新たなものを創出しようという意識を持ち、未来に向けて行動することのできる生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(1)～(3)をすべて満たして、4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1) 本校の教育目標に向かって積極的に取り組む意欲・姿勢を有していること。 (2) 本校の教育課程における履修の意志、校則を遵守する意志が強固であること。 (3) 基本的生活習慣が確立しており、周囲と協調して課題を解決する姿勢を有していること。
---------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (50) %	普通科としての必要な基礎的・基本的な学力の定着を図り、国公立大学・私立大学・短期大学等への進学を視野に入れて、将来、社会の変化に対応できる柔軟性を持った人材の育成を目指す。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 大学等への進学の意志を有し、それに向かって努力していること。 ② 校内外の諸活動で継続的に努力していること。 ③ 文化・スポーツ等の分野で優れた実績があること。
普通科 (文理科学コース) 募集人員の割合 (50) %	1年次に基礎的・基本的な知識や技能を系統的に習得し、2年次から進路希望に応じた類型(文科特進系・数理科特進系)に分かれる。その類型において、特に数英を重視したより高いレベルの学びを提供することで、文系・理系両学部に対応した難関国公立・私立大学や、医歯薬系などを含む難関学部等の進学を視野に入れ、将来社会のトップリーダーとして未来を切り拓く人材の育成を目指す。	普通科の推薦要件に加え、次のいずれかを満たしていること。 ① 知的好奇心にあふれ、難関大学や難関学部への進学を強く志望し、目標達成に向けて努力する姿勢をもってしていること。 ② 大学等への進学の意志を有し、学習成績が優秀であり、特に数学または英語の学力に秀でており、高い理解力を有していること。

情報ビジネス フロンティア科 募集人員の割合 (50) %	1 年次に情報及びビジネス等に関する基礎を学び、2 年次から教科の特性に応じた次の 2 つの類型に分かれる。また、進学に対応できる科目を設定し、地域の核となって活躍する人材の育成を目指す。 (1) ビジネスマネジメントコース 簿記会計・ビジネス経済等や地域創生等に参加できる新しい学びを習得するコースである。資格取得では日商簿記検定等を目指す。 (2) インフォメーションテクノロジーコース A I に対応するプログラミングと情報技術に関する高度な知識と技術を習得し、ビッグデータを分析、加工し情報に関する国家資格の取得を目指す。どちらのコースも、国公立大学等への進学及び就職に対応できる。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 商業及び情報に関して興味・関心を持ち、専門性を深め、商業に関する上級の検定・資格取得を強く希望していること。 ② 学習意欲に富み、いずれかのコースで学習する目標が明確であること。 ③ 部活動や特別活動等の分野において積極的に参加した生徒及び指導的役割を果たした生徒で、本校に入学後も更にその特技や特性を伸ばしたいと強く希望していること。
福祉科 募集人員の割合 (50) %	社会福祉に関する基本的な知識と技術を体験的に習得させ、地域の福祉活動に貢献できる人材の育成を目指す。また、社会福祉の職業に従事する者として求められる豊かな人間性を身につけさせ、福祉に関する多様なニーズに対応できる人材の育成を目指す。	社会福祉に関する興味関心が高く、介護に関する学習に積極的に取り組み、介護福祉士資格取得のための国家試験合格を目指す意志が強いこと。さらに、次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 将来、福祉施設への就職を目指していること。 ② 将来、福祉に関する大学・専門学校等への進学を目指していること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は「人ありて技術」を教育理念とし、就職や国公立大学への進学もできる専門高校として進展するAIや高度情報・機械制御・通信・デザイン等に主体的・創造的に対応し得る生徒の育成に努めています。そのため以下のような生徒を広く求めます。

- ◎学習面において優れた学力を有し、コンピュータを活用したものづくりに興味や関心があり志望学科への目的意識が明確である生徒。
- ◎基本的な生活習慣を身に付け、修学の意志が固く、本校での学校生活に適応できる生徒。
- ◎部活動（クラブ活動）、ボランティア活動、生徒会活動等に熱心に取り組んでいる生徒。

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件のうちいずれかを満たしている者で、4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1) 本校の教育理念及び教育内容を理解し、入学後は技術的な感性を磨き学んだ専門性を活かした大学・専門学校等への進学や就職を希望していること。 (2) ボランティア活動や生徒会・学級活動で活躍し、模範的であること。 (3) 学校内外でスポーツ・文化活動等に積極的に参加し、優れた技能・実績を有すること。
---------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
電子機械科 募集人員の割合 （ 50 ） %	機械技術、電子技術、情報技術に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、自動生産システムの企画・設計・運用・保守などに対応できるスペシャリストを育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 「ものづくり」が好きで、実技を伴う学習が可能であり、自動車やロボットなどの機械的な製品に興味があること。 (2) コンピュータによる設計やロボット制御などの学習や資格取得に意欲が高いこと。 (3) 将来、機械系をはじめとした幅広い産業分野へ進もうとする強い意志があること。
通信工学科 募集人員の割合 （ 50 ） %	電気技術とコンピュータ技術を融合した情報通信に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、IoTに対応した電気情報通信ネットワークや電気情報通信機器の企画・設計・運用・保守などに対応できるスペシャリストを育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 「ものづくり」が好きで、電気回路や電子回路に興味があること。 (2) 電気情報通信技術（光・無線・有線通信・電気工事）の学習や資格取得に意欲が高いこと。 (3) 将来、電気・電子及び情報通信ネットワーク関連の分野へ進もうとする強い意志があること。
情報技術科 募集人員の割合 （ 50 ） %	コンピュータのハードウェアとソフトウェアの基礎的・基本的な知識を習得させ、プログラミングによるソフトウェア開発やコンピュータ制御・マイコン制御を活用した「ものづくり」など、情報技術に対応できるスペシャリストを育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 「ものづくり」が好きで、コンピュータの内部構造や動作理論及びプログラム作りに興味があること。 (2) プログラムやコンピュータに関する学習や資格取得に意欲が高いこと。 (3) 将来、情報技術及び電子関連の分野へ進もうとする強い意志があること。
産業デザイン科 募集人員の割合 （ 50 ） %	デザインに関する幅広い領域の学習を通して、基礎的な知識と技術を習得させ、デザインソフト等を使った作品制作を重ねて、造形感覚と表現力、創造力を磨き、産業界の様々なデザイン分野に対応できるスペシャリストを育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 作品を描いたり作ることが好きで、グラフィックデザイン、イラストレーション、映像などに興味があること。 (2) 工業デザインなどの立体作品制作への意欲が高いこと。 (3) 将来、デザイン関係の分野へ進もうとする強い意志があること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は、質実剛健にして自由闊達な校風を伝統とし、自主自律の校是のもと、教科学習と学校行事や部活動等との両立を図り、知・徳・体のバランスのとれた教育に努めています。このような本校の校風を理解し、自己実現を目指す生徒の入学を期待します。

- （1） 基本的な生活習慣を身に付け、自主自律の精神と向上心に富む生徒
- （2） 学習活動・特別活動等に意欲的である生徒
- （3） 中学校の学習内容を十分理解し、より高度な学習への意欲・関心の高い生徒
- （4） 論理的思考力と表現力に優れ、幅広い視野に立って、積極的に学問を探究しようとする生徒

1 推薦入学選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、教育方針に沿い、自己実現を目指す者で、かつ、4の推薦要件を満たす者を対象として推薦入学者の選抜を行う。
--------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (30) %	質の高い教科指導を行い、基礎・基本的内容の確実な定着と共に、教科間の枠を超えた幅広い学習の深化を図り、思考力、判断力、表現力等に富んだ、総合的かつ高いレベルの学力を育む。 教科学習や部活動・生徒会活動等を通して、心身ともに健全で、他者を思いやる豊かな感性を育み、社会のリーダーとなる高い志を持つ人材の育成を目指す。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①本校への進学を希望し、かつ卒業後の進路希望とも照らして、普通科への進学が適当と認められる者。 ②本校における教育課程の履修・修得等、学校生活に適応していく見込みがある者。 ③基本的な生活習慣を身に付け、自主自律の精神と向上心に富み、学習活動・特別活動等に意欲的である者。 ④中学校の学習内容、中でも数学・英語の学習内容を十分理解し、より高度な学習への意欲・関心の高い者。または、部活動や生徒会活動及びボランティア活動等で、特に顕著な実績のある者。
文科情報科 募集人員の割合 (20) %	質の高い教科学習、さらには探究活動、討論、論文執筆やグループでの研究活動を通して、論理的思考力や多角的なものの見方、情報を活用し発信する能力、実験観察の技能、コミュニケーション能力等、総合的かつ、高いレベルの学力を育む。 教科学習や部活動・生徒会活動等を通して、心身ともに健全で、国際的視野に立ち、社会のリーダーとして主体的・積極的に活躍できる創造性豊かな人材を育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①本校への進学を希望し、かつ卒業後の進路希望とも照らして、文科情報科への進学が適当と認められる者。 ②本校における教育課程の履修・修得等、学校生活に適応していく見込みがある者。 ③基本的な生活習慣を身に付け、自主自律の精神と向上心に富み、学習活動・特別活動等に意欲的である者。 ④論理的思考力と表現力に優れ、幅広い視野に立って、積極的に学問を探究しようとする者。または、部活動や生徒会活動及びボランティア活動等で、特に顕著な実績のある者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） （１）自己肯定感や郷土愛をもち、何事にも果敢に挑戦しようとする生徒 （２）しなやかな感性で未来を創造し、切り拓こうとする生徒 （３）互いの価値観を認め合いながら切磋琢磨し、自らを磨き続けようとする生徒	
--	--

１ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、４の推薦要件に合致している者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。
----------------------	---

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （５０）％	（１）生徒の特性や進路希望に即した学習を充実するため、第２・３学年で多様な選択コースを設け、それぞれに対応した教育課程を編成している。 （２）教科学習、学級活動・生徒会活動・部活動の特別活動を通して、個性の伸長を図るとともに優れた人格・識見を備えた心豊かな人材の育成をめざしている。 （３）時代の変化に対応できる幅広い教養を身につけ、地域社会を担う人材の育成をめざしている。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 （１）基本的な生活習慣を身につけ、中学校の学習内容を十分理解しており、本学科の教育課程修得の見込みがある者。 （２）大学への進学を前提に、本学科で学びたいと強く希望する者。 （３）上記の要件をすべて満たし、さらに次のいずれかを満たす者。 ア 学習成績が優秀である者。特に数学・英語の学力に秀でた者。 イ 生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に参加し、リーダーシップを発揮した者。 ウ 部活動等に意欲的・継続的に参加し、優れた実績を有する者。
フロンティア科 募集人員の割合 （４０）％	（１）特色のある教育課程を編成することで、理系文系を問わず進路実現のできるハイレベルな学力の伸長をめざしている。 （２）学校独自の取り組みを積極的に活用し、「変化と多様性」の時代に対応できる独創的な発想力と積極果敢な行動力を備えた人材の育成をめざしている。 （３）実践的なコミュニケーション能力やプレゼンテーション能力を身につけ、国内にとどまらず世界でも幅広く活躍できる人間性豊かな人材の育成をめざしている。	（１）基本的な生活習慣を身につけ、中学校の学習内容を十分理解しており、本学科の教育課程修得の見込みがある者。 （２）大学に進学したいという強い意志を有し、探究心が旺盛で、将来国内外での活躍を考えている者。 （３）上記の要件をすべて満たし、さらに次のいずれかを満たす者。 ア 学習成績が優秀である者。特に数学・英語の学力に秀でた者。 イ 生徒会活動、ボランティア活動等に積極的に参加し、リーダーシップを発揮した者。 ウ 部活動等に意欲的・継続的に参加し、優れた実績を有する者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は、校訓「尚志・連帯・創造」のもと、地域や我が国の発展に寄与する、有為な人材を育成することを教育目標とし、次の生徒を求めています。

- ① 志を尚（たか）くし、すべての活動に積極果敢に挑む生徒
- ② 他人を尊重し、多くの人との連帯を深める生徒
- ③ 自ら考え行動し、新しいもの、新たな価値を創造する生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件（１）、（２）をいずれも満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校志望学科で学びたいという強い意志をもち、成業の見込みがあること。 （２）生活態度が良好で、学校生活に適応していく見込みがあること。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （４０）％	生徒の適性や進路目標に応じて教科・科目を選択履修できるカリキュラムを設定している。 普通教科全般について基礎的・総合的な学力を養成して、文系・理系を問わず、生徒一人ひとりの進路目標の実現を図る。	次の①～③のいずれかを満たしていること ① 学習成績が優れた生徒であること。 ② スポーツや芸術・文化活動において優れた資質を有する生徒であること。 ③ 生徒会活動やボランティア活動、国際交流活動等においてリーダー性を発揮しうる生徒であること。
サイエンス科 募集人員の割合 （４０）％	学科独自の学校設定科目を取り入れて探究活動を重視した理数教育を行う。 医学・薬学・理学・工学・農学などの自然科学分野で幅広く活躍できる人材となるための基礎学力や問題解決能力を養成し、生徒一人ひとりの進路目標の実現を図る。	次の①～③のいずれか及び④を満たしていること ① 学習成績が優れた生徒であること。 ② スポーツや芸術・文化活動において優れた資質を有する生徒であること。 ③ 生徒会活動やボランティア活動、国際交流活動等においてリーダー性を発揮しうる生徒であること。 ④ 科学に対する好奇心が旺盛であり、探究活動に主体的に取り組むことができる生徒であること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） 本校では、探究的な学習や主体的・対話的な深い学びを展開する中で生徒同士が切磋琢磨し協働することにより、生徒一人ひとりに潜在する資質・能力の向上とたくましい心身の育成を目指しています。 (1) 多角的な視点を身につけ、主体的に課題を解決しようとする生徒 (2) 自己を尊重するとともに、多様性を理解し受け入れようとする生徒 (3) 高い志をもち、新しいことや困難なことに前向きに挑戦しようとする生徒	
--	--

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(1)、(2)をいずれも満たしている者で、4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1) 中学校における学習活動や学校生活等に熱心に取り組んだ者。 (2) 志望学科に対する目的意識が明確である者。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (45) %	総合的な探究「きみろん」などを通して「感性」(ART)と「理性」(STEM)が融合した主体的・対話的な深い学びを展開します。 あらゆる教科で基礎・基本を確実に身に付けるための、きめ細やかで手厚い指導を展開し、将来の宮崎、日本、世界を牽引する人材の育成を目指します。 理文クラス(1クラス設置、文理混合)は理数科行事に参加するなど理数科生と切磋琢磨します。	次の要件のいずれかを満たす者 ①部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア、その他個人の諸活動等で、積極的に活動した実績が認められる者。 ②資格・検定やコンテスト等において、顕著な実績が認められる者。
理数科 募集人員の割合 (25) %	総合的な探究「きみろん」や理数科専門科目などを通して「感性」(ART)と「理性」(STEM)が融合した主体的・対話的な深い学びを展開します。 理系科目に重点を置いた学習を通して科学的探究力を身につけ、国際社会で科学技術をリードする人材の育成を目指します。 文系にも対応しており、地歴2科目履修が可能など文系超難関大学進学にも対応できます。	次の要件のいずれかを満たす者 ①部活動、生徒会活動、学校行事、ボランティア、その他個人の諸活動等で、積極的に活動した実績が認められる者。 ②資格・検定やコンテスト等において、顕著な実績が認められる者。 ③理科・数学などの自然科学分野や人文・社会科学分野において、探究心や問題解決の意欲に富む者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校の教育環境を最大限活用し、主体的に学び、自らの夢を実現しようとする強い意欲を持った生徒を求めています。

- （１） 農業・食料・環境や食物・被服・保育・福祉等への興味・関心が高く、主体的に学ぼうとする意欲の高い生徒
- （２） 学校行事、生徒会活動、部活動等に積極的に取り組み、さらに地域社会の課題解決や活性化に貢献しようと考えている生徒
- （３） 物事を正しく理解し、自分の意思をはっきり相手に伝えることができる生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(１)～(３)をすべて満たしている者で、４の推薦要件に該当する者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１） 当該学科への進学の意味が固いこと。 （２） 当該学科の学習内容に意欲を持って取り組み、学業を成し遂げる見込みがあること。 （３） 基本的な生活習慣が身についていること。
----------------------	---

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
生物工学科 募集人員の割合 (50) %	農作物の栽培や植物バイオテクノロジーに興味・関心があり、そのような進路を目指す意欲のある人に最も適した学科 ○野菜・作物・切り花の栽培や植物バイオテクノロジーについて学習します。 ○スマート農業など新しい時代の農業について学習します。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①農業に興味・関心があり、実験・実習に意欲的に取り組む者。 ②地域活性化に貢献しようとする者。 ③農業経営や法人・会社経営を志す者。 ④農業関連の大学、農業大学校、専門学校等への進学を志す者。
生産流通科 募集人員の割合 (50) %	園芸や農産物流通に興味・関心があり、そのような進路を目指す意欲のある人に最も適した学科 ○野菜・草花・果樹の栽培について学習します。 ○農産物の生産から流通・販売の仕組みや方法について学習します。 ○コンピュータの活用について学習します。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①農産物の生産・流通に関心があり、意欲を持って取り組む者。 ②農業に関連する産業に従事することを志す者。 ③農業関連の大学、農業大学校、専門学校等への進学を志す者。

食品工学科 募集人員の割合 (50) %	加工食品の製造実習や化学実験に興味・関心があり、そのような進路を目指す意欲のある人に最も適した学科 ○農畜産加工品や発酵食品などの製造技術について学習します。 ○食品の栄養成分や微生物の活用方法について学習します。 ○食品流通や食品衛生について学習します。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①加工食品の製造や化学実験等の学習に関心と意欲のある者。 ②食品製造や食品流通関連の技術者を志す者。 ③食品の製造や開発に関連する大学や専門学校等への進学を志す者。
環境工学科 募集人員の割合 (50) %	国土保全や環境創造に関する分野に興味・関心があり、そのような進路を目指す意欲のある人に最も適した学科 ○測量機器やコンピュータを使った新しい測量技術を学習します。 ○農業土木構造物の設計方法や、施工方法を学習します。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①土木や測量、建設関係の会社への就職を志す者。 ②農業土木や土木の技術者として国や地方の公務員を志す者。 ③土木や測量、建設関係の大学、専門学校等への進学を志す者。
生活文化科 募集人員の割合 (50) %	食物・被服・保育・福祉に興味・関心があり、そのような進路を目指す意欲のある人に最も適した学科 ○調理や被服製作の技術を、実習や講習会を通して学習します。 ○保育、福祉に関わる実践力を、実習や体験を通して身につけます。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①家庭科や日本の伝統文化の学習に関心と意欲のある者。 ②将来、食物（管理栄養士等）・服飾・教育・社会福祉・看護等に従事するために進学を志す者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、校訓「努力・誠実・創意」のもと、確かな学力と礼節を身につけた心身ともに健康でたくましい、科学技術の高度化と技術革新に対応できる工業人材を育成することを教育目標とし、次の生徒を求めています。

- (1)「夢」や「希望」を持ち、その実現に向けて主体的に「努力」する生徒
- (2)「授業」「部活動」「資格取得」の三つの柱に「誠実」に取り組む生徒
- (3)「志望学科」への目的意識が明確で、将来のキャリアを「創意」する生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに共感し、次の要件(1)から(3)をすべて満たしている者で、4 の推薦要件のいずれかに合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行います。 (1)本校で学ぶことを強く希望し、高校卒業後の進路希望とも照らして、志望学科への進学が適当と思われること。 (2)中学校3年間を通して、基本的生活習慣が確立されていること。 (3)本校における教育課程の履修・修得に十分に適應できる学力を有すること。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
機械科 募集人員の割合 (50) %	主に金属を加工する「ものづくり」を中心に学ぶ学科です。工業の諸分野において使用される「機械」製品の設計や製作、あるいは大量生産するための技術開発等の業務に従事するスペシャリストを育成します。	学校生活全般において、他の生徒の模範となり、1の(1)から(3)の要件すべてを満たし、さらに次の①から③の要件のいずれかを満たしていること。 ①工業系・技術系の就職や進学を希望し、学習面において優れた学力を有する生徒 ②スポーツや科学技術・芸術・文化活動において優れた資質や実績を有する生徒 ③特別活動やボランティア活動において優れた実績を有する生徒
生産システム科 募集人員の割合 (50) %	機械製品を安全に正しく動かすこと、つまり「制御」に関することを学ぶ学科です。各種産業用ロボット分野において、設計や製造、制御や点検、修理等の業務に従事するスペシャリストを育成します。	
電気科 募集人員の割合 (50) %	生活に欠かせない電気エネルギーを安全で便利に使用するための知識や技術を学ぶ学科です。電気をつくる「発電」や電気を家庭や工場に届ける「送配電」、各種電気設備の「工事」や「メンテナンス」等の業務に従事するスペシャリストを育成します。	

電子情報科 募集人員の割合 (50) %	家電やスマートフォンにも多く使用される「電子」部品や回路の仕組み、それらを動かすプログラミング等の「情報」技術を学ぶ学科です。電子情報の知識を活かし、通信・制御・製作・保守等の業務に従事するスペシャリストを育成します。	学校生活全般において、他の生徒の模範となり、Ⅰの(1)から(3)の要件すべてを満たし、さらに次の①から③の要件のいずれかを満たしていること。 ①工業系・技術系の就職や進学を希望し、学習面において優れた学力を有する生徒 ②スポーツや科学技術・芸術・文化活動において優れた資質や実績を有する生徒 ③特別活動やボランティア活動において優れた実績を有する生徒
建築科 募集人員の割合 (50) %	住宅・学校・図書館等の「建築物」を、安心して生活できる最適な環境にするための技術を学ぶ学科です。建築技術の諸分野において建築物の設計、工事の管理、施工等の業務に従事するスペシャリストを育成します。	
化学環境科 募集人員の割合 (50) %	食品や衣服の材料、燃料や薬品等、様々な「素材」の特徴や「性質」を学ぶ学科です。化学や環境の諸分野において、分析・製造・環境保全等の業務に従事するスペシャリストを育成します。	
インテリア科 募集人員の割合 (50) %	生活や仕事等、様々な目的で使用する「室内」という空間をより安全で、快適にするための知識と技術について学びます。室内そのものや家具や装飾等の住環境に係わる業務に従事するスペシャリストを育成します。	

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） 本校の目指す生徒像は、「気品があり、信頼される生徒」です。具体的には、「志高く目標をもつ生徒」「知性と常識を備えた生徒」「心ある対応のできる生徒」を育成するため、次の生徒を求めています。 （１）中学校３年間で基本的な生活習慣を身に付けている生徒 （２）商業の専門性に興味や関心がある生徒 （３）将来の目標をもって、本校で学ぶことを強く希望している生徒	
---	--

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、充実した学校生活を送ろうとする意欲に満ち、次の要件（１）～（３）のいずれかを満たしている者。さらに下欄の３「学科・コースの特性」を理解し、４「推薦要件」①～⑤の要件のいずれかを満たす者を対象にして、推薦入学者選抜を行う。 （１）本校で学ぶことを強く希望し、卒業後の進路希望において適合性があり、本校において学ぶことが最も適切であると認められること。 （２）中学校３年間を通じて、基本的な生活習慣が確立されており、今後も自らを律する生活が送れること。 （３）本校の教育課程の履修・修得に十分適応できる学力を有すること。
----------------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
商業マネジメント科 募集人員の割合 （ 50 ） %	商業マネジメント科では、地域から世界の幅広い社会的課題をビジネスにつなげ、新しいものを創り出す意欲をもった生徒の育成を目指しています。地域経済や会社経営、会計などビジネス全般に関心を持ち、基礎学力が身に付いており、積極的な態度で学校生活を送り、相手を思いやり心ある対応ができる生徒を求めています。	次の①～⑤の要件のうち、いずれかを満たしていること。 ①学習活動が続けることによって、顕著な成果を残し、さらに商業の専門性を生かして、四年制大学をはじめとする進学、または就職や公務員受験を強く希望している者。 ②本校における学習活動に役立つ資格を取得しており、入学後もさらに高度な資格を取得し、その専門性を伸ばしたいという強い意欲がある者。 ③文化やスポーツの分野で顕著な実績や能力を有する者、または中心的な役割を果たした者で、本校においてもその活動を積極的に行い、学業と両立させながら、その向上・発展を目指す者。 ④特別活動または地域におけるボランティア活動等の諸活動にリーダーとして積極的に参加して成果を残し、本校においてもそれらの活動の中心となる者。 ⑤上記以外の諸活動で①～④と同等の実績があり、さらに本校においてその向上を目指す者。
情報ソリューション科 募集人員の割合 （ 50 ） %	情報ソリューション科では、「IoT/AIを活用し未来を創造する」という強い意志のもと、科学的に物事をとらえ、積極的に課題解決に向かい、答えのない問題に対しても挑戦し続ける生徒の育成を目指しています。未来予測の難しい時代だからこそ、ワクワクする未来を創りたいと考え、将来、地域社会の中心的な役割を担うという気概をもった生徒を求めています。	
グローバル経済科 募集人員の割合 （ 50 ） %	グローバル経済科では、外国語をとおして、自らを表現し、ビジネスの観点から地域や国際社会で貢献できる生徒の育成を目指しています。幅広い教養と知識を身に付け、異なる文化や多様な価値観を持つ人々と協働し、将来グローバル社会を舞台に活躍したいと考える生徒を求めています。	

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、生徒一人一人を大切にし、生徒がお互いを尊重し合い、基礎学力と確かな技能、豊かな人間性及び規範意識を身に付けさせ、生徒の能力・適性を生かした進路実現を目指しています。

- （１）海や生物に興味をもち、将来水産業及び海洋関連産業に貢献したいと考えている生徒。
- （２）食品開発や製造、販売等を通じて、将来地域社会に貢献したいと考えている生徒。
- （３）自分の行動に責任をもち、実行力のある生徒。

1 推薦入学選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し次の（１）（２）の要件をすべて満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校への進学を強く希望するとともに、卒業後の進路希望と照らして、海洋科学科への進学の適性があること。 （２）学びに対する意思が強く、本校における教育課程の履修等、学校生活に適応していく見込みがあること。
--------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
海洋科学科 募集人員の割合 （ 45 ） %	１年次は共通科目を履修し水産・海洋についての基本的な知識や技術を身に付ける。２年次より生徒の進路、適性等により以下の４つのコースから、ひとつを選択して専門的な知識や技術、資格を身につける。 （１）航海技術コース 船舶の運航や漁業等に関する分野 （２）機関工学コース 船舶の大型ディーゼル機関等に関する分野 （３）海洋資源・環境活用コース 資源増殖、海洋生物、海洋環境、ダイビング及び小型船舶等に関する分野 （４）マリンフードコース 食品製造、食品管理、水産流通及び情報技術等に関する分野 これらの知識・技術を基本として広く水産・海洋分野に携わる人材育成を目指し、大学・専門学校への進学にも対応する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 （１）水産業及び海洋関連産業に従事することを志す者。 （２）水産・海洋関連の大学及び専門学校等への進学を志す者。 （３）船の仕事（航海・機関）等に興味・関心のある者。 （４）マリンスポーツやダイビング等に興味・関心のある者。 （５）船や機械及び金属加工等に興味・関心のある者。 （６）魚が好きで、魚を育てること等に興味・関心のある者。 （７）食品の製造や水産物の流通販売等に興味・関心のある者。 （８）各種資格・検定取得に意欲のある者。 （９）文化・スポーツ等の分野で優れた実績があり、入学後もこれらの活動を継続していく意志がある者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） 総合学科の特色を活かした教育実践により、生徒の多様なニーズを複数の系列で受け止めるとともに、基本的生活習慣を確立し学力の定着を図ることで生徒の望む進路実現を目指します。 (1) 夢や希望を抱き、他者と良好な人間関係を築ける生徒 (2) 自己実現を目指して、自分の未来を切り拓ける生徒 (3) 思いやりの心を持ち、地域社会の一員として一隅を照らせる生徒	
--	--

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに共感し、次の要件（1）（2）をすべて満たしている者で、4の推薦条件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （1）総合学科の特性をよく理解し、本校への進学が意志が固いこと。 （2）基本的生活習慣が確立され、本校における教育課程の履修や、学校生活に適応していく見込みがあること。
----------------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
総合学科 募集人員の割合 (50) %	総合学科の特性は、下記の5つです。 ①将来をみつめ、多種多様な教科・科目の中から自分の時間割をつくりまします。 ②将来の生き方や進路を考えるキャリアガイダンスが充実しています。 ③全ての生徒が1年次に学ぶ「産業社会と人間」を通じてキャリア教育を実践します。 ④自ら課題を見つけ、自分で調べたり、研究したりして、自分で答えを出す学習を重視しています。 ⑤地域に目を向け、地域と連携した様々な取組をしています。 本校で設置している系列（相互に関連の深い科目群）は下記の4つです。 ・アカデミックフロンティア系列 ※大学などの上級学校及び公務員を目指します。 ・フードビジネス系列 ※地域の食材を活かした商品開発等を学びます。 ・ビジネスイノベーション系列 ※ビジネスとIT技術を実践的に学びます。 ・ライフデザイン系列 ※食物・被服・保育・福祉を総合的に学びます。	学校生活全般において、他の生徒の模範となり、1の（1）（2）の要件を満たし、さらに次の①～③の要件のいずれかを満たしていること。 ①夢や希望の実現を目指して、何事にも積極的にチャレンジしてきた生徒 ②思いやりの心を持ち、地域社会の一員としてボランティア活動等に取り組んできた生徒 ③部活動や生徒会活動等において、3年間継続してやり遂げた生徒

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、基本的生活習慣の確立を土台にし、基礎学力の定着と課題発見・解決型学習の充実を図ることによって、向上心にあふれ、協働性を備えた人材の育成を目指しています。次の姿勢をもつ生徒を待っています。

- （１）「学び続ける姿勢」～社会の変化に対応できる知識や技術を身に付けようとする姿勢
- （２）「協働する姿勢」～他者の立場や考え方を認め、チームで仕事をしようとする姿勢
- （３）「挑戦する姿勢」～まずはやってみる、失敗を恐れず自分を高めようとする姿勢

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校の入学してほしい生徒像に合致し、次の要件(Ⅰ)～(Ⅲ)をすべて満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (Ⅰ) 本校の普通科、普通科体育コース及び普通科探究科学コースが求める学力を有し、人物が優れていること。 (Ⅱ) 基本的な生活習慣が確立されていること。 (Ⅲ) 本校への入学の意志が固いこと。
---------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (50) %	自己の進路希望実現のために目的意識をもって幅広い知識や技能を身につける努力をし、教科外の活動にも積極的に関わっていく向上心の旺盛な生徒を育成する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①積極的に教科の学習に取り組み、顕著な学力を有する者。 ②生徒会活動やボランティア活動等の教科外活動に積極的に取り組んだ者。 ③体育・文化・芸術や部活動等において顕著な実績を挙げた者。
普通科 (体育コース) 募集人員の割合 (50) %	幅広い知識や技能を身につけるとともに、体育・スポーツの優れた特性を生かして、総合的な運動能力の向上を図る。また、将来、社会の各方面において指導的役割を果たすことができる人材を育成する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①体育・スポーツに関心をもち、運動能力の向上を目指そうとする強い意欲のある者。 ②スポーツ分野に卓越した能力を有し、優れた実績を挙げ、将来性豊かな者。
普通科 (探究科学コース) 募集人員の割合 (50) %	強い目的意識を持ち、進路希望実現のために高いレベルの知識や技能を身につける努力をし、将来、世界で活躍できる探究心と問題解決能力を併せ持つ生徒を育成する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①教科の学習に対する姿勢が際立ち、強い意志と向上心を備えた探究心旺盛な者。 ②教科の学習において、高い能力を有し、論理的思考力と問題解決能力に秀でた者。 ③教科外活動に積極的に取り組み、顕著な実績を挙げた者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、各学科での専門的な学びに加え、地域貢献活動にも積極的に取り組み、地域に愛される生徒を育成することを目指し、次のような生徒を求めています。

- (1) 身に付けた学力を基礎とし、志望した学科の学びに意欲的に取り組む生徒
- (2) 基本的な生活習慣が確立されており、規範意識を持ち合わせ何事にも誠実に取り組む生徒
- (3) 部活動やボランティア活動等を通じて、地域の活性化に熱心に取り組む生徒

1 推薦入学者選抜 の方針等	本校のアドミッションポリシーに合致し、次の(1)～(3)をすべて満たしている者で、4の推薦要件に合致している者を対象として推薦入学者の選抜を行う。 (1)本校へ入学を希望し、卒業後の進路希望実現のために志望学科での努力が続けられること。 (2)部活動や生徒会活動等において優れた成績やリーダーシップを発揮し、本校入学後もそれらの活動を継続できること。 (3)基本的な生活習慣が身につけており、校則や社会規則を遵守できること。
-------------------	--

2 学科・コース及び 推薦による 募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
農業科 募集人員の割合 (50) %	園芸・畜産・食品から1分野を専攻し、野菜・草花の栽培管理、肉用牛の飼育管理、食品加工について学び、実習をとおして専門的な知識と技術を身につけ、地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな職業人の育成を図る。	次の推薦要件のいずれかを満たしている者。 (1)野菜・草花、畜産、食品加工への知的好奇心が強い者。 (2)農業教育で体得した資質・能力を基に、地域社会に貢献する意欲がある者。
機械科 募集人員の割合 (50) %	機械の構造、設計、工作法などについて学び、実習をとおして専門的な知識と技術を身につけ、「ものづくり」のための発想力・想像力・技術力を高め、将来の有能な技術者の育成を図る。	次の推薦要件のいずれかを満たしている者。 (1)機械工作など「ものづくり」への興味・関心が高く、自ら取り組む意欲がある者。 (2)専門的資格・検定の取得に挑戦する意欲がある者。
電気科 募集人員の割合 (50) %	電気をつくる、電気を送る、電気を使う仕組みについて学び、実習をとおして専門的な知識と技術を身につけ、「ものづくり」のための発想力・想像力・技術力を高め、将来の有能な技術者の育成を図る。	次の推薦要件のいずれかを満たしている者。 (1)電子工作など「ものづくり」への興味・関心が高く、自ら取り組む意欲がある者。 (2)電気工事士などの、専門的国家資格の取得に挑戦する意欲がある者。

商業マネジメント科 募集人員の割合 (50) %	マーケティング・マネジメント・会計・ビジネス情報の商業に関する4分野を幅広く学び、実践的・体験的な活動をととしてビジネス社会に貢献できる実践力を身につけ、地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな職業人の育成を図る。	次の推薦要件のいずれかを満たしている者。 (1)ビジネスに対する興味・関心が高く、地域貢献活動やプレゼンテーションに自ら取り組む意欲がある者。 (2)簿記や情報処理などの資格取得に挑戦する意欲がある者。
情報ソリューション科 募集人員の割合 (50) %	プログラミングや情報通信ネットワークについて学び、演習をととして自ら課題を見つけ、情報機器を活用した解決法を考える実践力を身につけ、地域社会の発展に貢献できる人間性豊かな職業人の育成を図る。	次の推薦要件のいずれかを満たしている者。 (1)情報分野に対する興味・関心が高く、プログラム開発やシステム開発にチームとして取り組む意欲がある者。 (2)ITパスポート試験や情報処理などの資格取得に挑戦する意欲がある者。
福祉科 募集人員の割合 (50) %	社会福祉について学び、校内外における実習をととして専門的な知識と技術を身につけ、介護福祉士国家資格の取得を目指しながら豊かな人間性を育み、地域社会の福祉活動に幅広く貢献できる人材の育成を図る。	次の推薦要件のいずれかを満たしている者。 (1)福祉分野に対する興味・関心が高く、豊かな感性と他者を思いやる気持ちを備えている者。 (2)介護福祉士国家資格の取得に粘り強く挑戦する意欲がある者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受け入れに関する方針）

- 1 地域で活躍する次世代のリーダー（グローバルヒーロー）を目指す生徒
- 2 心豊かで好ましい人間関係を築き、目標達成に向け努力を惜しまない生徒
- 3（生活文化科）生活に関する知識・技術を学び、課題解決力を身につけたい生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件を満たす者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
みらい探究科 募集人員の割合 （50）%	1年次で探究的な学びと基礎学力の定着を図り、2年次で「共働 Action Lab」（社会実践型）又は「共創 Quest Lab」（創造探究型）を選択し、Labに応じた学びを進める。3年次では探究的な学びをさらに深化させるとともに、個々の力や進路に応じた学習を進める。国内外の高校・大学・企業等との交流の機会が豊富で、海外研修に挑戦する生徒も多い。 進路は国公立大学をはじめ幅広く、数学・英語の少人数授業や個別指導により、一人ひとりの学力向上をきめ細かく支援している。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ① 当学科への入学を強く希望する者 ② 基本的な生活習慣が確立している者 ③ 次の㉖～㉙のいずれかを満たす者 ㉖ 学習意欲が旺盛な者 ㉗ 生徒会活動やボランティア活動などに積極的に取り組み、入学後も継続して取り組む意志のある者 ㉘ 部活動に積極的に取り組み、入学後も継続して取り組む強い意志のある者 ㉙ 地域社会の課題を解決しようとする意志のある者
生活文化科 募集人員の割合 （50）%	1年次で探究的な学びと基礎学力の定着を図り、2年次・3年次では、「共生 Creation Lab」（社会還元型）にて身につけた技能を活かすためのテーマを設定して課題研究を実践する。衣食住・保育・情報等の分野を専門的に学ぶことによって、地域に根ざした、これからの時代の人々の生活をデザインするスペシャリストの育成を目指している。専門家による講話や体験実習が豊富にあり、各種検定合格のための指導も充実している。 進路先は大学進学から一般企業まで多様であり、個別指導を中心に個に応じたきめ細かな指導を行って学力向上に努めている。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ① 当学科への入学を強く希望する者 ② 基本的な生活習慣が確立している者 ③ 家庭科の学習に興味・関心を持つ者 ④ 次の㉖～㉙のいずれかを満たす者 ㉖ 学習意欲が旺盛な者 ㉗ 生徒会活動やボランティア活動などに積極的に取り組み、入学後も継続して取り組む意志のある者 ㉘ 部活動に積極的に取り組み、入学後も継続して取り組む強い意志のある者 ㉙ 地域社会の課題を解決しようとする意志のある者

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、「ひたすら真面目に『探究心』を身につけ、強くたくましい『レジリエンス』をもった生徒を育成し、保護者や地域に信頼される学校」をスローガンに、伝統校としての誇りをもち、生徒・教員・地域一体となった「チーム泉ヶ丘」であらゆる教育活動を行っています。

- （１）豊かな心を育み、仲間と協働できる生徒
- （２）将来の目標に真摯に向き合い、計画性をもって持続的に努力できる生徒
- （３）物事に対し主観に頼らず多面的に思考し、真理を探究できる生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	創立１２６年の歴史と伝統を有する本校は、「質実剛健」の校風のもとに、２１世紀を担う知・徳・体の調和のとれた人材の育成を目標としている。その目標実現のために、生徒の心身を鍛え、学力の向上を図り、進路目標の達成を目指した教育活動を実践している。 したがって、本校のアドミッション・ポリシーの要件３つをすべて満たしている者で、下記４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。
---------------	---

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （４０）％	①進路目標達成のために普通教育に関する教科・科目の基礎学力の充実を図り、心豊かに逞しく生きる力の育成を図る。 ②すべての教育活動を通して個性の伸長を図るとともに、創造性の豊かな人材の育成を目指す。 ③社会の変化に対応し、生涯にわたって自己実現ができる人材の育成を目指す。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①論理的思考力、探究心に優れ、将来、学問を専門的に深く学ぶことを志す者。 ②生徒会活動、部活動、ボランティア活動等において、リーダーとして活躍した者で、今後も活躍が期待できる者。 ③各種検定や部活動等において、顕著な実績があり、今後も継続し、活躍が期待できる者。
理数科 募集人員の割合 （３５）％	①自然科学分野への進路目標達成のために学力の充実を図り、心豊かに逞しく生きる力の育成を図る。 ②数理的な思考力や分析力を育て、高度な技術革新に対応できる人材の育成を目指す。 ③生涯にわたり、自然科学分野において、自己実現ができる人材の育成を目指す。	数学・英語の成績が特に優秀で、自然科学分野に興味・関心が高く、次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①論理的思考力、探究心に優れ、将来、自然科学分野の学問を専門的に深く学ぶことを志す者。 ②生徒会活動、部活動、ボランティア活動等において、リーダーとして活躍した者で、今後も活躍が期待できる者。 ③各種検定や部活動等において、顕著な実績があり、今後も継続し、活躍が期待できる者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、グローバルな視点と愛郷心の育成を図りながら、多様な進路目標を最大限に支援することにより、生徒の夢実現を目指しています。

（１）学校や社会のルールを守り、基本的生活習慣が身についている生徒

（２）夢を実現するために、自ら考え行動しようとする生徒

（３）新しい発想を求め、社会の様々な課題に挑戦しようとする生徒

上記に加え、フロンティア科は下記のような生徒を求めています。

（４）理・文の高度な学びを通し、郷土のリーダー、ひいては日本・世界での活躍を目指す生徒

１ 推薦入学者選抜の方針等	アドミッション・ポリシーに合致するとともに、４の推薦要件を満たす者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。
---------------	--

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （５０）％	すべての教科・科目をバランス良く学ぶことで、総合的な学力を伸ばすとともに、社会で生きていくために必要な資質・能力を身につけることができる。 １年次は初期指導で学習の仕方を身につけ、将来の進路を達成する上で必要な基礎力の定着を図る。 ２年次は文理それぞれのコースで得意教科の力を伸ばすとともに、探究型学習を深めて、社会で役立つ「探究スキル」を育成する。 ３年次は進路に応じたクラスに分かれ、きめ細かな指導のもと、進路目標を達成するための力を身につけることができる。	次の推薦要件のうち、３つ以上を満たしていること。 ① 学校内外において顕著な活動を行ってきた者。 ② 中学校における学習を計画的に行ってきた者。 ③ デジタル活用を踏まえた学びに意欲的な者。 ④ 大学等への進学意識を持ち、将来に対する進路設計を明確に持っている者。
フロンティア科 募集人員の割合 （２５）％	フロンティア科独自の学習会や特別講座、大学研修等を行い、難関大学や学部に対応するハイレベルな学力を養成する。 また、理・文を融合させた探究型学習を通じて各種のプロジェクトに挑戦し、プレゼンテーション能力やコミュニケーション能力等を身につけさせるとともに、新しい価値や産業を創造し、未来をリードするフロンティア精神あふれる人材育成を行う。	次の推薦要件のうち、３つ以上を満たしていること。 ① 学校内外において顕著な活動を行ってきた者。 ② 中学校における学習を十分に理解している者。 ③ デジタル活用を踏まえた学びに意欲的な者。 ④ 難関大学等への進学意識が高く強い探究心を持ち、自主的・協働的に学ぶ者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は、各学科の学習を通して「農は国の基なり」の精神で地域社会の発展に貢献できる人材育成を目指しています。

- (1)基本的な生活習慣が身に付き、確かな目標を持って努力できる生徒
- (2)動物や植物が好きで、農業に興味・関心のある生徒
- (3)将来、農業経営または農業関連の仕事を希望している生徒
- (4)学習に一生懸命取り組み、部活動や生徒会活動、ボランティア活動等にも積極的に取り組む生徒

1 推薦入学者選抜 の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(1)～(3)を全て満たしている者で、4の推薦要件に合致している者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。 (1)本校への進学を希望し、かつ卒業後の進路希望とも照らして、本校(学科)への進学が適格であると認められること。 (2)基本的な生活習慣が身に付き、学習への意志・意欲が強固で、本校の教育課程を履修し、学校生活に適応していく見込みがあること。 (3)次のいずれかに該当し入学後も継続していく意志があること。 ア 生徒会活動や学級活動、ボランティア活動等に積極的に取り組み、特に優れた実績を有する者。 イ スポーツまたは文化活動で特に優れた資質や実績を有する者。
---------------------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
農業科 募集人員の割合 (50) %	農業経営者や農業関連産業の従事者の育成を目指す学科である。 作物、野菜、草花などの栽培のほか、農業経営、農業と情報、植物バイオテクノロジーなどについて学習する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること ①農業経営者や農業関連産業に従事することを志す者。 ②農業に関する学習内容に強い興味・関心を持ち、学習意欲の旺盛な者。 ③農業関連の大学や農業大学校などへの進学を希望する者。
畜産科 募集人員の割合 (50) %	畜産経営者や畜産関連産業の従事者の育成を目指す学科である。 飼育管理や飼料作物栽培の基礎的な知識や技術を身に付けるために牛、豚、鶏、小動物を活用し、飼育と環境、畜産、農業経営などについて学習する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること ①畜産経営や畜産関連産業へ従事する志が高い者。 ②畜産に関する学習内容に強い興味・関心を持ち、学習意欲の旺盛な者。 ③農業関連の大学や農業大学校などへの進学を希望する者。

ライフデザイン科 募集人員の割合 (50) %	農業を学び、園芸、福祉、食生活(食物・栄養学)の知識や技術を持ち、生かすことのできる関連産業従事者の育成を目指す学科である。 豊かな社会と健全な食生活を実現するための知識や技術を身に付けるために、生物活用・介護福祉基礎・フードデザインや農業と福祉の連携活動などについて、体験活動をととして学習する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること ①園芸、福祉、食生活(食物・栄養学)の分野に関する産業に従事することを志す者。 ②豊かな社会や健全な食生活の実現に関する学習内容に強い興味・関心を持ち、主体的かつ協働的に学ぶ意欲の旺盛な者。 ③園芸、医療、福祉、保育、食生活(食物・栄養学)関連の大学、短大、専門学校などへの進学を希望する者。
食品科学科 募集人員の割合 (50) %	将来的に食品関連産業に従事する技術者の育成を目指す学科である。 食品に関する基礎的な知識と技術を身に付けるために必要な食品製造、食品化学、食品微生物、食品流通などについて学習する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること ①食品関連産業に従事することを志す者。 ②食品に関する学習内容に強い興味・関心を持ち、主体的に学ぶ意欲の旺盛な者。 ③農業・食品及び栄養関連の大学、短大、専門学校などへの進学を希望する者。
農業土木科 募集人員の割合 (50) %	農地の整備など、農業を行うための基盤となる環境や農村の生活環境を整備する技術者の育成を目指す学科である。 農業土木に関する基礎的な知識と技術を身に付けるために必要な測量、水循環、農業土木設計、農業土木施工、社会基盤工学などについて学習する。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること ①測量士補等の資格取得や農業土木事業に関心が高く、将来農業土木技術者や公務員専門職を目指す意欲のある者。 ②特に理数系の教科を得意とし、主体的・積極的に学ぶ意欲の旺盛な者。 ③農業土木及び土木関連の大学などへの進学を希望する者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針） 本校では、社会の変化に即応しながら工業教育を進めており、生徒一人一人の可能性を高め、個性を生かす教育を実践することで、郷土並びに社会の発展に貢献できる心身共に健全な生徒の育成を目指しています。 （１）人々の役に立とうとする高い志をもった生徒 （２）目標に向かって、ひたむきに取り組む生徒 （３）人・もの・時間を大切にする生徒	
---	--

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	社会の変化に即応して工業高等学校が担うべき使命を自覚し、生徒一人一人の個性を生かす教育の充実に努めながら、郷土並びに社会に貢献できる心身共に健全で心豊かな生徒の育成を教育目標としている。 そのため、工業技術者に必要とされる基礎・基本を確実に定着させるとともに、特別活動や部活動、資格取得にも積極的に取り組み、生徒一人一人の個性の発見とその伸長に努めている。 従って、本校の特色と教育方針に合致し、次の要件（１）～（２）を満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校での工業教育に興味を持ち、成業・卒業の見込みがあり、卒業後の進路希望とも照らして、当該学科への進学が適当と思われること。 （２）基本的生活習慣を身に付け、次の要件のいずれかを満たすこと。 ア スポーツや芸術・文化活動で、優れた資質や実績を有する者。 イ 生徒会・学級活動やボランティア活動等に積極的に参加し、入学後もこれらの活動を継続していく意志のある者。 ウ 数学・理科・技術の分野に興味・関心を持ち、工業高校でそれらを深化させたいと考える者。 エ 工業高校で専門的な知識・技術の基礎を学び、就職しさらに技術を磨こうとする者。または、上級学校へ進学し専門的な知識・技術を深めようとする者。
----------------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
機械科 募集人員の割合 （ 50 ） %	機械に関する基礎的知識と技術を学習させ、実習や製図でその実践力を身に付けさせる。 また、機械技術者に必要とされる各種資格の取得やコンピュータを活用した先端技術を習得させ、産業界の進展に主体的に対応できる技術者を育成する。	次の推薦要件すべて満たしていること。 （１）機械関係の分野に興味・関心があること。 （２）ものづくりに興味を持ち、機械に関する資格取得にも積極的に取り組む意欲があること。

情報制御システム科 募集人員の割合 (50) %	機械や装置の制御に関する基礎的技術を重点的に学習させ、さらに実習等を通して機械制御に用いるプログラミング言語の活用方法を身に付けさせる。 また、機械制御系技術者に必要とされる各種資格の取得及び先端技術を習得させ、産業界の進展に主体的に対応できる技術者を育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) ロボット等の機械制御の分野に興味・関心があること。 (2) ものづくりに興味を持ち、機械制御に関する資格取得にも積極的に取り組む意欲があること。
電気科 募集人員の割合 (50) %	電気に関する基礎的知識と技術を重点的に学習させ、さらに実験・実習等を通して応用力を身に付けさせる。 また、電気技術者に必要とされる各種資格を取得させ、産業界の進展に主体的に対応できる技術者を育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 電気関係の分野に興味・関心があること。 (2) ものづくりに興味を持ち、電気に関する資格取得にも積極的に取り組む意欲があること。
建設システム科 募集人員の割合 (50) %	建築・土木に関する基礎的知識と技術を学習させ、実習や製図等を通して実践力を身に付けさせる。 また、建築・土木技術者に必要とされる各種資格を取得させ、産業界の進展に主体的に対応できる技術者を育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 建築・土木の分野に興味・関心があること。 (2) ものづくりに興味を持ち、建築・土木に関する資格取得にも積極的に取り組む意欲があること。
化学工業科 募集人員の割合 (50) %	化学工業に関する基礎的知識と技術を学習させ、実験・実習等を通して応用力を身に付けさせる。 また、化学技術者に必要とされる各種資格を取得させ、産業界の進展に主体的に対応できる技術者を育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) 化学や環境の分野に興味・関心があり、探求心があること。 (2) 化学に関する各種の資格取得にも積極的に取り組む意欲があること。
インテリア科 募集人員の割合 (50) %	木材工芸・建築内装・デザインに関する基礎的知識と技術を学習させ、さらに実習や製図等を通して実践力を身に付けさせる。 また、インテリア技術者に求められる各種資格を取得させ、産業界の進展に主体的に対応できる技術者を育成する。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 (1) インテリア関係の分野に興味・関心があること。 (2) ものづくりやデザインに興味を持ち、インテリアに関する資格取得にも積極的に取り組む意欲があること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は商業マネジメント科・情報ソリューション科の2学科で生徒募集を行います。新しい商業教育のもとで積極的に学ぼうとする、次のような生徒を求めます。

- (1) 将来の自分像を見通し、進路目標が明確で、その実現に向け学びたいこと、やりたいことが明確な生徒
- (2) 基本的生活習慣や基礎学力が身に付いており、学科の特性と学べる専門的内容を予め把握できている生徒
- (3) 中学校の運動・文化活動での実績やリーダーとしての素養があり、今後も高い目標を掲げて取り組める生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件を満たす者を対象にして推薦入学者の選抜を行う。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
商業マネジメント科 募集人員の割合 (40) %	実際の経済とそこで行われている企業活動や地域資源の活用について学習する学科で、起業家、経営者、企画の担当者、財務管理担当者として活躍するために必要な知識・技能を修得させる。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 地域の活性化、新商品の企画・提案、職業資格の取得に関して興味・関心がある者 ② マーケティングや簿記等の商業科目を通じてビジネスの諸活動を中心に幅広く学習したい者
情報ソリューション科 募集人員の割合 (40) %	情報化社会で活用されている情報を中心に学習する学科で、具体的な問題に対して、プログラミング技術や人工知能を活用する知識や技術を修得させる。また、実習や演習を通して、さまざまなアプリケーションを効果的に活用することで、ビジネスの諸活動に対して実践的な提案ができる能力を修得させる。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ① 情報技術やプログラミングに興味・関心がある者 ② アプリケーションや人工知能(AI)、情報ネットワークを活用し地域社会に貢献しようとする意欲を持っている者

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、確かな学力や規範意識を身に付け、自己の成長と社会への貢献を目指し、学び続ける生徒を求めています。

- （１）まじめで向上心に富み、基礎学力を有し、進路実現に向けて自ら学ぶ姿勢を持っている生徒
- （２）他人を思いやり、自ら考えて、よりよい判断と行動ができる生徒
- （３）基本的な生活習慣が確立しており、諸活動において意欲的に活動できる生徒

1 推薦入学選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件を満たす者を対象にして推薦入学の選抜を行う。
--------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (50) %	小規模校ならではの利点を生かし、少人数指導によるきめ細かい指導を行うことで、生徒の進路希望に応じた学力を身につけさせるとともに、希望進路の実現を目指す。 生徒会活動や部活動、インターシップなど、生徒の活動する場面を多く設定することで、個々の生徒の持ち味を有効に発揮させるとともに、望ましい人間関係の醸成を図る。 生徒の能力・適性の発見と伸長に努め、個に応じた計画的な進路指導により、進路目標を達成させる。	①②を満たし、③の(ア)～(ウ)のいずれかを満たすこと。 ①まじめで向上心に富むこと。 ②基礎学力を有すること。 ③ (ア) 大学等への進学を含めた進路に対する意識が明確で、勉学への志が高いこと。 (イ) 部活動、生徒会活動、ボランティア等、教科外のいずれかの活動に顕著な実績があり、入学後も意欲的な活動が期待できること。 (ウ) リーダー性があり、入学後の活躍が期待できること。
生活文化科 募集人員の割合 (50) %	食生活・衣生活・保育など、家庭生活全般について総合的に学習し、家庭に関する専門的な知識と技術を習得させ、各種検定の取得を目指す。また、日本の生活文化を伝承するとともにより良い生活の在り方を創造する力を身につけさせる。 地域人材並びに上級学校による専門性の高い授業や地域交流を図る家庭クラブ活動を通して地域社会に貢献できる実践的な態度を養う。 生徒の能力・適性の発見と伸長に努め、個に応じた計画的な進路指導により、進路目標を達成させる。	①②を満たし、③の(ア)～(ウ)のいずれかを満たすこと。 ①まじめで向上心に富むこと。 ②基礎学力を有すること。 ③ (ア) 家庭に関する専門的な知識や技術の習得への志が高く、継続的な努力と意欲的な取り組みが期待できること。 (イ) 部活動、生徒会活動、ボランティア等、教科外のいずれかの活動に顕著な実績があり、入学後も意欲的な活動が期待できること。 (ウ) リーダー性があり、入学後の活躍が期待できること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は、校是であるEXCELSIOR（より高く向上しよう）の精神を育みながら、基本的生活習慣の確立を基盤として学力を伸ばし、すべての生徒の進路目標達成を目指しています。

そのため、次のような生徒の入学を求めています。

- (1) 自己の可能性を拡げ、目標に向かって学び続けることのできる生徒
- (2) 様々な活動に主体的に参加し、集団をまとめたり支えたりすることのできる生徒
- (3) 身のまわりや地域の課題に関心を持ち、協働や創意工夫により解決しようとする生徒

1 推薦入学者選抜 の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(1)～(3)をすべて満たしている者で、4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1) 基本的な生活習慣が確立していること (2) 基礎的な学力を身に付けており、向上心に富むこと (3) 本校の校風や特色を理解し、本校で学びたいという意志が強いこと
-------------------	---

2 学科・コース及び 推薦による 募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (40) %	(1) 中学校で学習した内容を基礎としてさらに広く深く学習し、上級学校進学に必要な知識・技能や幅広い視野を身に付ける。 (2) EXCELSIOR精神のもと、学業だけでなく、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などと両立を目指すことにより、リーダーシップや協調性、継続力、創造力などを身に付ける。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 (ア) 学習成績が優秀であること。 (イ) スポーツや芸術分野の活動において、優れた実績があること。 (ウ) 生徒会活動やボランティア活動などに積極的に取り組んでいること。
普通科 (探究科学コース) 募集人員の割合 (40) %	(1) 中学校で学習した内容を基礎としてさらに広く深く学習し、大学進学に必要な知識・技能や幅広い視野を身に付ける。 (2) EXCELSIOR精神のもと、学業だけでなく、部活動や生徒会活動、ボランティア活動などと両立を目指すことにより、リーダーシップや協調性、継続力、創造力などを身に付ける。 (3) 探究活動を通して、課題発見・解決能力を身に付け、社会に貢献できる人材を目指す。	次の推薦要件の①を満たすとともに、②の(ア)～(ウ)のいずれかを満たしていること。 ① 学習成績が優秀であること。 ② (ア) スポーツや芸術分野の活動において、優れた実績があること。 (イ) 生徒会活動やボランティア活動などに積極的に取り組んでいること。 (ウ) 探究課題の解決に意欲的に取り組み、優れた成果をあげていること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は、総合制専門高校の特色を生かし専門性を深め、学科連携による学習や地域を教材にした郷土学習、さらに国際理解を推進する学習に取り組み、幅広い視野と柔軟な発想を持った、地域社会に貢献できる生徒の育成を目指しています。

そこで、以下のような生徒を求めています。

- （１）自ら学び、自ら向上しようとする生徒
- （２）心清らかで創造性の豊かな生徒
- （３）困難を乗り越えようと努力する生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(Ⅰ)～(Ⅲ)をすべて満たしている者で、Ⅳの推薦要件に合致している者を対象として、推薦入学者の選抜を行う。 (Ⅰ)本校への進学を強く希望し、学習意欲が高く、当該学科の教育課程を意欲的に履修し、修得できる能力を有すること。 (Ⅱ)基本的生活習慣が確立されており、本校入学後の学校生活への適応が見込めること。 (Ⅲ)次のⅡつのうち、いずれかを満たしていること。 ①スポーツ・文化・芸術等の分野で優れた実績や特技を持ち、部活動等において本校入学後もその活躍が期待できること。 ②生徒会、学級やボランティア等の活動に積極的に取り組み、本校入学後もリーダーシップを発揮し、その活躍が期待できること。	
Ⅱ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	Ⅲ 学科・コースの特性	Ⅳ 推薦要件
地域農業科 募集人員の割合 (40) %	農作物や食品の生産・加工・流通・販売の学習を通して、将来、我が国の「食」と「農」を支える人材の育成を目指す。 農業の知識や技術を生かして、果樹・草花・野菜の栽培や食品製造を行う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①農業や食品分野に興味・関心が高く、農作物の栽培や食品製造等について自ら学ぶ意欲を持っていること。 ②将来、農業や食品分野への就職や関連する大学等への進学を目指していること。
機械科 募集人員の割合 (40) %	機械を使ったものづくりの学習を通して、将来、製造を中心とした工業分野で活躍し、社会に貢献できる人材の育成を目指す。 機械に関する計算や製図、金属加工などの知識や技術を生かして「ものづくり」を行う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①機械やその構造に興味・関心が高く、ものづくりについて学ぶ意欲を持っていること。 ②将来、製造業への就職や関連する大学等への進学を目標としていること。

電気科 募集人員の割合 (40) %	身近な製品に活用される電気の学習を通して、日々進化していく先端技術に対応できる人材の育成を目指す。 電気工作の知識や技術を生かして「ものづくり」を行う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①電気・電子・情報分野に興味・関心が高く、創造性豊かなものづくりについて自ら学ぶ意欲を持っていること。 ②将来、電気電子分野への就職や関連する大学等への進学を目指していること。
商業マネジメント科 募集人員の割合 (40) %	マーケティングや観光ビジネスの学習を通して、ビジネスの知識と技術、実践力を身につけ、社会で即戦力となる人材の育成を目指す。 様々な商品開発に関する知識や技術を通して、地域貢献や新しいビジネスの創造を行う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①マーケティングや観光ビジネスなどに興味・関心が高く、ビジネスについて自ら学ぶ意欲を持っていること。 ②将来、商業分野への就職や関連する大学等への進学を目指していること。
情報ソリューション科 募集人員の割合 (40) %	社会が直面する様々な課題を、デジタルの力を活用して自ら解決できる人材の育成を目指す。 D Xに必要な知識や技術を積極的に学び、データサイエンス・A Iの実践的な演習を行う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①デジタル技術に対して興味・関心が高く、情報技術をビジネス活動で活用する手法について自ら学ぶ意欲を持っていること。 ②将来、デジタル分野への就職や関連する大学等への進学を目指していること。
福祉科 募集人員の割合 (40) %	福祉の専門科目の授業や介護実習をとおして、実践力や創造力を身につけ、生活や命に関わる福祉分野で幅広く活躍できる人材の育成を目指す。 介護に関する知識や技術を生かして、日常生活の支援が必要な人に適切な支援を行う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①社会福祉分野全般に興味・関心が高く、介護について自ら学ぶ意欲を持っていること。 ②将来、福祉分野への就職、または関連する大学等への進学を目指していること。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、連携型中高一貫教育校として串間中学校と連携しながら、地域課題の解決に取り組む「地域創生学」をはじめ、進学から就職まで幅広い進路に対応できる学力、人間力の育成を目指しています。

- （１）主体的に学び、知識や教養を深め、自らを高めるために努力できる生徒
- （２）自ら問いを立て、人と協働しながら課題を解決し、自分の考えを実現できる生徒
- （３）学びを人生や社会に生かし、新たな価値を生み出すことで、地域に貢献できる生徒

Ⅰ 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件（１）～（２）を満たしている者で、４の推薦要件のいずれかに合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校への進学を強く希望している者 （２）規範意識が高く、基本的生活習慣が確立されている者
---------------	--

２ 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	３ 学科・コースの特性	４ 推薦要件
普通科 募集人員の割合 （ １０ ） %	将来、社会に有為な人材を育てるため、個々の生徒の持つ特性を伸ばしながら基礎的学力の定着をはかる。その上で、上級学校への進学や就職などの進路達成に必要な能力と態度を養う。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①学習意欲が旺盛で、進路実現に向けた取り組みが期待できること。 ②生徒会活動やボランティア活動等の実績があること。 ③スポーツ、文化・芸術等の特別活動を行ってきたこと。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- （１） 学業と就業を両立させ、働きながら学ぶ高校生活を希望する生徒
- （２） 自分のよさや可能性を認識し、豊かな人生を切り拓こうとする意志のある生徒
- （３） 一人ひとりが共に尊重し合い、温かい人間関係を築ける思いやりのある生徒

Ⅰ 推薦入学選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の要件(1)～(2)をすべて満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 (1)本校への進学を強く希望し、かつ卒業後の進路希望とも照らして、本校当該学科への入学が適切であると認められるとともに、集団生活への適応性が十分な生徒であること。 (2)勉学の意志が強く、本校の教育課程に定められた単位を履修・修得し、学校生活に十分適応していける見込みのある生徒であること。
---------------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (25) %	基礎的・基本的内容を中心に学習し、豊かな心と生きる力を育み、社会に貢献できる資質を身に付けることを目的とする。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①高校生として必要な基礎的・基本的学力を身に付けることを希望している者。 ②卒業後に本校で身に付けた知識と技術を生かして進学・就職することを希望している者。
商業科 募集人員の割合 (25) %	基礎的・基本的内容を中心に学習し、豊かな心と生きる力を育み、さらに商業に関する専門的知識・技術を学び、社会に貢献できる資質を身に付けることを目的とする。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①高校生として必要な基礎的・基本的学力を身に付けることを希望している者。 ②商業に関する専門的な学習に興味・関心を持っている者。 ③卒業後に本校で身に付けた知識と技術を生かして進学・就職することを希望している者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では「働きながら学べる」環境のもと、生涯学習社会を生き抜く基礎的・基本的な力を育成することを目標としています。

- 1 商業に関して、興味・関心を持ち、専門性を深め、簿記・ビジネス文書・情報処理等の商業に関する検定、資格取得を強く希望する者。
- 2 卒業後の進路目標について、卒業後に本校で身に付けた知識と技能を生かして進学や就職を希望している者。

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、次の（１）～（３）をすべて満たしている者で、４の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。 （１）本校教育課程における履修の意思が強固で、学校生活に適應する見込みがあること。 （２）校則を遵守していく意志が強固であること。 （３）向上心に富み、各種の教育活動に主体的・積極的に参加する意志があること。
---------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
商業科 募集人員の割合 （ 50 ） %	①働きながら学べる夜間定時制の商業科である。商業ならびに各種の検定等の取得を目指すことができる。 ②単位制・２学期制（前・後期）を実施している。 ③延岡青朋高校の通信制を利用することにより、３年間で卒業できる３修制を実施している。 ④働きながら学んでいる生徒に対して、実務代替制度により、年度末に、商業科目の１単位を認定している。 ⑤技能審査による単位認定を行っている。高度な検定等を取得した場合、検定の級に応じた各教科に該当する単位の一部認定を行っている。	次の推薦要件のいずれかを満たしていること。 ①商業に関して、専門性を深めるとともに、各種検定や資格取得に対して積極的に取り組む意志を有している者。 ②自己実現に向けて努力することが期待でき、将来の経済社会の発展に寄与できる産業人となるための努力を惜しまない者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校は単位制高校の特性を活かし、生徒一人ひとりのニーズに即した多様な学びを提供し、生徒理解と修学支援に努めることによって、生徒の自主的な学習習慣と将来を展望した自己の在り方・生き方の確立を目指しています。

- 1 本校の単位制のシステムを理解し、自ら学ぶ意志が明確である生徒
- 2 自分を理解し、他人の個性を認め尊重できる生徒
- 3 様々な活動や関わりを通して、社会的な自立を目指す生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、4の推薦要件に合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行う。
---------------	---

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科（昼間部） 募集人員の割合 （ 25 ） %	単位制の定時制普通科（昼間部）である。9時から16時10分まで7時間の授業を月曜日から金曜日まで実施している。 必履修科目と多様な選択科目の中から学びたい科目や進路実現に向けた科目を選択し、修得単位を累積加算することによって卒業することができる。 簿記、情報処理などの商業科目も学ぶことができる。	中学校在籍時の修学状況が十分でなくても、次の推薦要件のいずれかを満たしている、本校における学習内容の修得が見込まれる場合は推薦を可とする。 ① 得意科目を伸ばすことによって上級学校への進学を目指す意志がある者。 ② ボランティア活動や社会福祉等に興味があり、今後活動していく意志がある者。 ③ 基礎的・基本的な学力を身につけながら、現在取り組んでいる特技等を伸ばしていきたいという意志がある者。
普通科（夜間部） 募集人員の割合 （ 25 ） %	単位制の定時制普通科（夜間部）である。17時から21時10分まで4時間の授業を月曜日から金曜日まで実施している。（給食45分を含む）。 必履修科目と多様な選択科目を設定し、生徒の進路や興味・関心に応じた選択ができるように工夫し、簿記、情報処理などの商業科目も学ぶことができる。 通常4年間で卒業だが、昼間部と共通して受講できる講座の履修や通信制の科目を併修することにより、3年間での卒業も可能である。	次の推薦要件を二つ以上満たしていること。 ① 昼間の時間帯に就労をし、夜間の学業との両立をする意志が明確である者。 ② ボランティアなど社会貢献活動に興味があり、社会の一員としての教養や知識を身につけたいと強く希望している者。 ③ 基礎的・基本的な学力をしっかりと身につけながら、現在取り組んでいる特技等を大いに伸ばしていきたいという意志がある者。

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

本校では、校訓「努力・誠実・創意」の具現化を図り、豊かな人間性と礼節を身につけ、健康でたくましい身体をつくるとともに、専門的知識・技術の基礎・基本を習得した、科学技術の高度化と技術革新に対応できる工業人材を育成することを教育目標とし、次の生徒を求めています。

- (1)「夢」や「希望」を持ち、その実現に向けて主体的に「努力」する生徒
- (2)「授業」「部活動」「資格取得」の三つの柱に「誠実」に取り組む生徒
- (3)「志望学科」への目的意識が明確で、将来のキャリアを「創意」できる生徒

1 推薦入学選抜 の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに共感し、次の要件(1)から(3)をすべて満たしている者で、4の推薦要件のいずれかに合致している者を対象にして、推薦入学者の選抜を行います。 (1)基本的な生活習慣を身につけ、人物に優れ、人間関係を良好に保ちながら学校生活を送る見込みがあること。 (2)「働きながら学ぶ」ことに強い意欲を持ち続け、学習に取り組む見込みがあること。 (3)各学科の専門的知識や技術に興味・関心を持ち、学習したいという意志が固いこと。
------------------	--

2 学科・コース及び 推薦による 募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
機械科 募集人員の割合 (50)%	主に金属を加工する「ものづくり」に必要なことについて学びます。機械設計、製図、自動車工学などの専門科目を幅広く学習し、実習を通して工業の各分野で活躍できる機械技術者を育成します。	学校生活全般において、他の生徒の模範となり、1の(1)から(3)の要件を満たし、さらに次の①から③の要件のいずれかを満たしていること。
電気科 募集人員の割合 (50)%	私たちの生活に欠かせないスマートフォンや自動車など、それらを動かすのに必要な「電気」について学びます。電気工事士や無線技士といった電気・電子専門の資格に挑戦し学習することで、目標をもって社会で活躍できる電気技術者を育成します。	①夢や希望の実現を目指して、何事にも積極的にチャレンジする生徒 ②ものづくりに興味関心があり、専門分野の資格・検定の取得に意欲がある生徒
建築科 募集人員の割合 (50)%	全ての人が安心して快適に生活するための「建築物」について学びます。製図や実習を通して、模型やCADなどのものづくり教育に積極的に取り組み、将来の建築士や建築技術者を育成します。	③生徒会活動や部活動など、入学後の意欲的な活動が期待できる生徒

アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

- 1 基本的生活習慣が身につけており、昼間の就業と夜間の学業との両立を目指している生徒
- 2 義務教育の基礎に立ち、さらに下記に示す意欲のある生徒
 - 普通科…より広い知識と教養を身につけ、高校卒業の資格を得て社会で活躍しようとする意欲のある生徒
 - 商業科…専門科目に興味関心が高く、商業科目の知識や技術を深めて社会で活躍しようとする意欲のある生徒

1 推薦入学者選抜の方針等	本校のアドミッション・ポリシーに合致し、向学心に燃え、下記4の推薦要件を満たす生徒を対象として、推薦入学者の選抜を行う。
---------------	--

2 学科・コース及び推薦による募集人員の割合	3 学科・コースの特性	4 推薦要件
普通科 募集人員の割合 (20) %	生徒の能力・適性・進路に対応するため、基礎・基本の定着を図り、将来、社会の有為な形成者として自己実現できる資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①基本的生活習慣を身につけ、学びのために自らの生活を律することができること。 ②学習意欲が高く、定時制で学ぶ意思が強いこと。 ③広い知識と教養を身につけ、高校卒業後は社会の一員として活躍しようという意欲があること。
商業科 募集人員の割合 (20) %	商業に関する専門分野の基礎的な知識の定着を図り、情報活用能力と会計情報活用能力を身につけるとともに、経済社会の形成者としての資質を養う。	次の推薦要件をすべて満たしていること。 ①基本的生活習慣を身につけ、学びのために自らの生活を律することができること。 ②学習意欲が高く、定時制で学ぶ意思が強いこと。 ③商業科目に興味関心が高く、専門知識や技能を深め、経済社会で活躍しようという意欲があること。

※県立高等学校入学者選抜に係る情報提供は、県教育委員会ＨＰ内にある「令和８年度
県立高等学校生徒募集（令和８年春入学生）に係る情報提供」を御覧ください。

<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/kokokyoiku/kyoikukosodate/kyoiku/20250618193442.html>



※各県立学校の詳しい紹介は、「みやざき県立高校ナビ みやナビ!」を御覧ください。

<https://himuka.miyazaki-c.ed.jp/miyanavi/>

